京城日報

六月二十五日夕刊（朝刊併せて八頁）

◇獨調印延期要請 聯合國の拒絶

獨逸は講和條約調印に關し四十八時間の延期を求めたるも聯合國は强硬に之れを拒絶したり（巴里電報）

本電報は昨夕刊所載『講和條約調印發表』以前の電報と思惟さるゝも不取敢掲げて後報を俟つことゝせり

◇調印と資格調査 廿五日の間に合はざるべし

或る筋より聞知する所に依れば講和條約調印は各國署名全權委員百餘名の資格調査の必要上多分本月二十五日の間に合はざるべしと（巴里電報）

◇條約批准と國議

獨逸の條約批准は國民議會之を爲すべし（巴里電報）

◇周樹模斷念理由 安福派の要求條件

周樹模氏をして内閣組織を斷念せしめたる安福派の要求條件中の主なるもの大體左の如し

一、内務、教育、交通の三總長、及び内務、財政兩次長國務院秘書長を除き他は悉く安福派の範圍に屬せる候補者を以て充任し並に總長候補者二名を決定し置き閣員更迭の際直に之を任用す

二、二億元公債は須らく發行を繼續す

三、五十二名の薦任官を安福派より出すこと

此等の内一及び三は周氏飽迄肯ぜず同時に徐總統をして益々安福派の横暴に對し惜惡を深からしむるものなり（北京電報）

◇南北接近と條件

和議問題は政局の前途に對し表面餘り影響を與へざるもの如く却つて北方派と南方派とは漸次接近し來れる模樣あり今傳へらるゝ所に據れば雙方の主張は左記の方法に於て一致せんとしつゝありと

一、事實問題の解決を先にし之が解決を俟ち再び和議を續行す

二、雙方國會は暫く解散せず

三、憲法全案は上海和議續開の時を俟ち南北雙方代表より起草修訂し脫稿後雙方國會の審査に附し審査終りて國會を通過せば直に雙方國會は同時に解散を宣告し然る後別に選擧を行ひ新國會を召集すべし

南方派は既に以上の案に對し大體贊意を表示したるもの如く北方當局は八條件の撤回は既に時間の問題なりとなし居れり（北京電報）

◇北方和議代表決定

汪有齡江紹杰兩氏は北方和議代表たる事を承諾し廿四日上海に向け出發するに決定せり（北京電報）

◇孟督軍轉任せず

徐總統は孟吉林督軍を轉任せしめざる旨言明せり（北京電報）

◇代用食の奬勵 其の方法＝農商務省發表

農商務省にては豫てより代用食奬勵に努めつゝあるが右に關し二十四日左記の如く發表せられたり（東京特電）

▲近時食糧問題解決の方策として米其他食糧品の國内生産增加を極力奬勵すると共に外米の供給を潤澤ならしむるの急務なるは勿論なるが同時に一般國民の自反自省に依り國内に於て近々收穫せらるゝ麥及び馬鈴薯を盛んに食糧に供すること最も緊急なり

昨今の如く外國米の高價なる時に當りては昨年十一月末より今日迄の輸入額四百萬石に對しても少くとも一億圓以上の代價を外國に支拂はざるべからず之れを以て國民は今後二箇月間内國産として新に生産せらるゝ二千萬石以上の麥米及び三億萬貫以上の

▲馬鈴薯を食し以て國内産物を盛んに需要すると同時に食糧の需供を圓滑ならしむるの必[illegible]悟なかるべからず今假りに來る七月より今年端境期迄の米の消費を二千萬石と見積り其の二割を代用食物にて補給すれば四百萬石、一割とするも二百萬石の米の供給力增加となり從つて本年の食糧問題も追々解決せらるべきを以て國民は此の點に就き十分考慮の上自省心を發揮すべし代用食中麥飯、麵麭及び麵類に就ては既に周知の事たるを以て茲に述べざるも『馬鈴薯米』乃至『馬鈴薯飯』に關しては

▲既に十數縣に亘り普く知られざるを以て昨年秋より本省の專門家を特派し試食會を開催したるが更に原産地と聯合して其乾燥品の供給を計るの必要ありと認め今回本省に於ては渡邊技師を北海道に草野囑託を青森宮城秋田諸縣に特派し關係官署及び當業者と協議を遂げ乾燥薯米（細片となしたるもの）を市場に對し潤澤に供給せしむるの途を講ずべく努力すべし

本紙定價 [illegible]
廣告料金 [illegible]
發行兼編輯人 奧田直[illegible]
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 [illegible]

◇米國太平洋配艦 ＝總計四百十六隻＝

米國海軍省は米國主力艦の太平洋大西洋兩洋勢力の平等を期せんが爲め戰鬪艦廿五隻裝甲巡洋艦四隻巡洋艦十五隻驅逐艦百廿五隻潜航艇五十隻砲艦十隻掃海船六十隻潜航艇母艦病院船五隻補給船十隻燃料船十二隻總計四百十六隻の艦船を太平洋に配置す可く又水上飛行機廿五臺を太平洋に備ふ可しとの事なるが右實現の曉は同戰鬪艦廿五隻は日本の戰鬪艦總數よりも多き事十隻に上るべし（華盛頓電報）

◇地方長官委任權限擴張評議

地方長官委任權限擴張に關する内務省調査委員會は近く最終の評議決定を爲す筈なるが今回の權限擴張は内相就任當初の主張たる地方分權の理想を實行せんとするものにて右は各地方長官の希望に基くものなるが昨秋來右に關し各地方長官より希望し來れるもの六百數十件の多數に上り中には法律の改廢を要する重大案件を含み居るも本省の意見としては差當り勅令又は省令の改廢に依り行ひ得可き緊急事項より漸次改善の途を講ずる方針也と傳らる（東京特電）

◇中旬對支貿易

大藏省調査に依れば中旬對支貿易輸出一千六萬五十圓輸入八百五十三萬四千圓差引輸出超過百五十萬一千圓一月以降累計輸出一億九千四百十四萬一千圓輸入一億一千百六十一萬九千圓差引輸出超過八千二百五十二萬二千圓也（東京特電）

◇東京金融狀況

二十一日現在東京手形交換所組合銀行週報に依れば諸預金合計十五億八千五百七十五萬四千圓前週に比し一千四十五萬五千圓の減諸貸出金合計十四億四百四十六萬八千圓前週に比し八百十三萬四千圓の增金銀有高一億六十九萬二千圓前週に比し二百六十六萬二千圓の減を示せり右は生絲資金の需要盛んなりしと上半季末決濟資金の必要とに因るものにして株式の好況も之れが一因たらん（東京特電）

◇紡績會社總會

大日本紡績株式會社は二十四日株主總會を開き年六割の配當案を可決せり（大阪電報）

◇川崎造船總會

川崎造船所は廿四日株主總會を開き四割の配當案を可決せり（神戸電報）

◇滿鐵理事後任

遞信省通信局長中川健藏氏は近く退官の上滿鐵理事に就任すべしと（東京電報）

◎總督總監祝賀

二十五日は地久節に相當せるを以て長谷川總督並に山縣政務總監は同日午前八時五十分祝賀言上方波多野宮内大臣宛發電したり

◎各殿下祝賀

李王殿下同妃殿下、李堈公同妃殿下、李熹公同妃殿下、故李埈公妃殿下には二十五日午前九時總督府に關長官を遣はし地久節祝賀言上の傳奏方を長谷川總督に對し申出でたるを以て同日總督より波多野宮内大臣宛其旨發電せり

◎米國實業家の騷擾觀

桑港クロニクル紙の報ずる處に據れば朝鮮鑛石會社長ヂョージ、アールアレン氏は半年間休暇の爲め先般歸國せしが

▲朝鮮に騷擾 突發せし爲め、僅に五週間滯在せしのみにて、匆々歸鮮の途に就きし由にて五月二十一日コレア丸にて桑港を出帆したりといふ氏はクロニクル記者に對し在米の朝鮮煽動者及び在鮮の米國宣教師を此の事件に對する責任者として批難していふやう、朝鮮の煽動者は米國に於て贅澤なる生活を營み、鮮人に虛說を宣傳しつゝあり、鮮人は多く無知蒙昧なるが故に彼等の言說を信じ、而して宣教師は不謹慎の言行に出で、其の敎ゆる所を誤りて鮮人の心を迷はしめ以て不安定なる狀態を複雜ならしむるの嫌ひあり、今回の如き不詳事の起る場合に宣教師は風馬牛不關焉の態度を採り、政府に服從すべき事を彼等の

▲信徒に警告 する事なし、朝鮮は日本の治下に在りて從來曾て有らざる幸福を享けつゝあり、アレン氏は又曰く『朝鮮に米國資本の投ぜられたるもの三千萬圓に及び、其多くは鑛業に在り、若し朝鮮が日本の手を離れんか、此等の資金は一朝にして消滅し去らん』と、猶アレン氏は日本が過去十年間に朝鮮の爲に諸種の改革を行ひ以て鮮人を日本に融和せしめんとしたるに拘らず、今回の事件ありしが故に頗る怨る所ありと曰ひ、然も兩民族の理解と和合は時の推移と共にいつかは來るならんと述べたり

◎市街地指定改正 二十六日發布

二十六日總督府告示を以て金融組合令第五條第二項の規定に依る市街地指定改正の件發布さるべきが右は面名改稱の結果黃海道の部に於て黃州郡松林面を黃州郡兼二浦面に改められたるものなり

講和條約成立と經濟界

▽財界の活躍程度 嘉納朝鮮銀行副總裁談

外電によつて判斷するに講和條約の成立は愈々近いであらう予は

▲講和の成立 を世界平和のために祝福する又わが財界にとつて極めて好い影響を齎すであらうと思ふ萬一此際講和の協調成らず再び戰爭開始と云ふやうな事態を誘致するとならば無論聯合國の戰意、鬪志が疑はしく國民の後援も如何であるか少くとも大に沮喪してゐる又思想上の變化より見て或は變ふべき事態を惹起したかも知れぬと考へる、借て講和成立の影響を概觀するに既に休戰以來約八箇月に垂んとし何れも講和の成立を見越しすべての計畫すべての仕事をやつて居り色々の影響も既に受け來つたのであるから平和が來たからとて俄に打擊を受くるやうの方面はないであらう唯未だ全く戰雲の消散なかりしと云ふ事は若干の警戒を財界に與へてゐた、その警戒の全然された事は一般を大に落ち着かせるであらう、予はわが財界が歐洲諸國の

▲戰後復舊 に要する物資の大需要の影響を蒙り又歐米品の吾が擴大されし市場侵犯少かるべしこの見地より日本商品の幾部分—全部に非ず—が相當活躍裡に好景氣を續くるであらうと云ふ一部の觀測を或る程度まで自認する、殊に米國の大景氣は或は豫期以上かも知れぬ、然しながら予は非常の好況激烈なる景氣が吾が財界を襲ふべしとは俄に信ぜぬのである、何故ならば歐洲の物資需要が戰時より平和に移るに伴ひ勃然として起る事は火を睹るより明かであるがさりとて列强は出來得る限り自給策を執るであらう現に戰時軍需品の製造に全力を擧げてゐた歐州交戰國の各工場は既に

▲產業方面 の活動に移り又移らんとしてゐる 旁々列强は皆戰後の復舊に疲勞し日本獨り繁榮好調を持續すべしとの斷案は稍穩當を欠いてゐるであらう 更に列强の經濟恢復政策は如何なる形を以て現はれ來るかも知れぬ要するに吾が財界は相當此間に立つて緊褌して進まねばなるまい最後に予は日本の現狀に對し不滿な點を少からず有しては居る然し乍ら帝國の國力年々に伸長し今回の講和會議に於ては五大强國として列强の間に公認せらるゝ事となつたのは非常の强味であり又予の歡びに堪へぬ所である

▽大景氣來らん 高野三井物產支店長談

講和の成立と云ふ事は世界的大景氣來の警鐘ではないか予は講和成立後に於ける日本財界は

▲空前の活況 を呈するであらうと密に信じてゐる何故に然るか要するに戰時より平和の時代に入れば過去四年間堪へ忍んで來た歐洲列强の物資急需が世界的景氣を誘致せねば止まぬだらうと思はるゝからである、戰爭のために如何程歐洲交戰國は衣食住に於て辛苦を我慢して來たかそれらに對する列强國民の復舊慾は先づ住居の修繕新營に現はれ衣類の調達に現はれ他かさる食料品に出て來るであらう、その需要程度が幾干を有せざるも蓋し莫大なるものと見て更に差支なし、從つて建築材料食料品各種衣服類の世界的需要が歐洲方面に起り世界の商品は大移動を來すものと信ぜらる、旁

▲投機市場 の盛況を來す事は逆睹するに難からず素より今後一本調子に野放圖もない好勢を續くべしとは予も思はぬ然し乍ら一張一弛一高一低の裡に財界の活躍は目ざましいものであらうと考ゆる更に一步を進めて來るに歐洲列國の物資大需要は先づ米國に多くを求め—米國の景氣は恐しく空前の狀態を現出するであらう、從つて吾が生絲の市況の如き著るしく振ふかと樂觀してゐる三千圓說の出現は恐らくあるであらう、從つて日本に供給する棉花の如きもその高値に進むのは免れない、又米品も歐洲品も亦當分は東洋市場や南洋方面に進み來らざるべくても大した事はあるまい其結果

▲日本の貿易 は極めて好況に進展すべし以上は極めて漠たる觀測であつて程度時期等に就ては容易に斷案の資料がない又戰後列强の政策も加味されるのであるから今日に於ては柔りに前途を論じ能はずと雖も、財界の好勢來は殆んど疑ふの餘地なしと予は觀てゐる。朝鮮としては米高により好況を呈しつゝある財界は一層膨脹しやう唯日用必需品の高騰は避け能はぬものと思ふ

◎農事會社 事業計畫内容

鮮人有力者並に井上角五郎氏等により計畫中なる朝鮮農事改良株式會社の水利灌漑並に開墾計畫の内容を聞くに

▲會社設立後 十五ヶ年間に一億七百萬圓を行ふ豫定にしてその結果現在の天畓百十餘萬町步中三十餘萬町步は水利あり…中二十二萬三千餘町步に水利を普及せしめ埋立その他の開墾により六萬町步の耕地を得べき目論見にてその結果米穀の增產は二百三四十萬石と見積られ米價が假りに三十圓を維持するものとせばその增產の價格は一年約七千萬圓を超過すべき計算なる如し又債券發行能力の附與並に十五ケ年の國庫配當補給等の關係上會社は朝鮮農事改良會社法の帝國議會通過後にあらざれば成立せざるものと見るを至當とすべく結局その創設は大正九年春期ならん尚守屋此助氏等の開墾會社とは幾分

▲利害衝突 せずやの疑ひあれども農事改良會社は水利を主とし守屋氏等は開墾に重きを置くべきもの、如きに就き必ずしも同一種類の二大新設會社とは目し難かるべきか

◎各地植附順調

全鮮稻作に對する各地の狀況は既報の如きがその後の挿秧概略如左

▲榮山浦 六月に入り再三の降雨ありて灌漑極めて良好なり唯馬鈴薯發生の夥しき事は實に稀有の現象なるも生育上には被害なし廿日約六割を終り今後更に降雨を俟つて全部の挿秧を完了すべし

▲京城 六月上旬以來の降雨にて既に九分通り移植を了し殘部は今後の降雨により移植する筈なるも現在の狀況より推測すれば豐年の見込にして平年に比し約二割の增收豫想なり

▲大邱 北部山間地方は既に一毛作畓なれば六月上旬より挿秧を開始し目下八九分通り進捗を見中央以南の二毛作地は本月末より遲くも來月五六日頃には全管内終了すべし尚挿秧は昨年に比し十日位早く終るべき見込なり

▲馬山 降雨多く灌漑水潤澤にして一毛畓は六月上旬より挿秧を初め大部分は終了し二毛作畓は天候不良の爲め麥刈取稍遲れたるも來月上旬迄に挿秧終了する見込みなり目下の處全體を通じ四分通りの挿秧を終へたり

▲沙里院 灌水潤澤なる地方は本月十日頃より移植開始し目下大部終了用水不足の地方も數日來の降雨に依る移植に着手中なれども尚用水不足を免れず一般に平年及び前年と比すれば幾分遲延の傾向あり

▲平壤 移植は本月十七日頃より開始し本月中に略終了の見込みなり但降雨餘りに頻繁なりし爲め發芽稍不良なる箇所ありしと雖も今後天候の順調を得ば平年作には劣らざる見込みなり

▲元山 本月十日前後より挿秧開始し目下大半終了の狀態なるが偶移植期に於て連日曇天打續き氣候亦低下せしを以て活着後の生育に一頓挫を來したるも今後の天候によりては先づ平年以上の收穫を擧げ得べき見込みなり

◎鐵道學校新築

滿鐵京城管理局にては豫て新築の計畫ありし鐵道學校は愈々年内に竣成せしむる事に決したるが今其内容を聞くに本館は總二階煉瓦建約五百坪講堂百三十二坪體育場木造百二十四坪ホーリングアレイ百坪柔道劍道道場百坪浴室三十一坪寄宿舍七十一坪宛四棟等にして本館内に圖書館及び閱覽室を設け總て暖房を設置すべく之に要する經費は約六十萬圓なりと

◎中旬鮮鐵業績

六月中旬朝鮮線運輸成績を聞くに乘車人員二十四萬九千人貨物噸數九萬二千噸運輸收入四十七萬餘圓にして前年同期に比し人員に於て一割二分噸數に於て二割八分收入に於て二割八分を何れも增加せり而して一日一哩平均收入は四十三圓二十二錢にして九圓五十八錢の增加に當れりと

◎内野少將南下

内野龍山旅團長は淨法寺師團長の隨時檢閲に同行し來月六日頃大邱に向ふべしと

◎中井博士來鮮

總督府囑託理學博士中井猛之進氏は二十四日附往復四十日間の豫定を以て京畿、忠淸南北、慶尚北道の各道へ植物標本採取並に植物帶觀察の爲め出張を命ぜられ近く來鮮すべしと

人事

▲水谷千萬吉氏（平壤鑛業所長）二十五日朝入城

▲杉山保之氏（熊本縣技手）同上

▲吉本京内國通運會社長 二十四日夜入城京城ホテルへ

▲入澤[illegible]氏（新任[illegible]）二十七日午前十時南大門發列車にて鄕里山口縣に立寄り來月初旬の便船にて赴任すべしと

▲西田畊一氏（間島總領事）馬賊檢査の爲二十五日水原へ

▲藤村[illegible] 同上

▲青木戒三氏 湖南線視察を終り二十五日群山より木浦に寄し

▲矢島杉造氏（總督府内務部第二課長）は新潟縣長岡市神田三の町二十番地に於て嚴父危篤の報に接し本月初旬より鄕里に歸省し看護に努めつゝありしも其効なく遂に二十三日午後十一時逝去の旨同課長より其の筋に通報ありたり因に葬儀は前記の場所に於て豫定の通廿七日夜半時半に執行すべし

八面鋒

◆出來る〳〵とは花嫁の難産に取揚げ婆さんが氣休めに云ふ事也
◆支那内閣の難産には流石の徐總統も大分頭を捻りつゝあるが如し
◆出來る〳〵の噂あれど安福の姑が睨んで居る間産婆は手を不出
◆周の辭退は王揖唐李盛鐸が安福派割込みを前提としたるが故也
◆元來安福派の要求は内政交の三總長内財兩次長國務秘書長を除
◆他は悉く同派の候補を充任し總長候補二名を決定し措くと主張
◆更に五十二名の薦任官を同派より出すべしとは蟲が好過ぎる也
◆而し乍ら安福派にも硬軟兩派ありて軟派は此際政權掌握を不欲
◆硬派は千載一遇の機なりとし若し失機せば後悔すべしと猛り立
◆何處にても黨爭の苦々敷はお互様乍ら支那の執念さは大局を忘
◆人の振見て我振直せ何處やらの政黨諸君も此際考慮を要して可
◆獨逸調印を承諾すと報ぜられたる際支那は條約調印拒絶で大騷
◆支那の拒絶が大局には蚤の飛んだ程にも感ぜぬを不知御苦勞樣
◆大雨中で數時間號泣して其の實行を訴へたりとは矢張支那流か
◆一人手當幾等かは知らねど其の涙では要求の徹せずと知らずや
◆乞ふ諸君に敎へん波斯にては葬式の時抔には必ず海綿を持參し
◆號泣の涙は總て其れに浸込ませ僧侶に渡せば僧侶は海綿を集め
◆壺中に搾り出して藏す之れが慢性病の大妙藥に成との習慣あり
◆誤償の涙の効能は存ぜねど騷動慢性の諸君にも妙藥ならん試よ
◆朝鮮山野開墾の有望は吾人の屢々主張せし處而も敢て顧者少し
◆偶々之ありしも暗夜の烏同樣聲許り高くして未だ姿を現はさず
◆吾人今回内鮮有力者に依て其實行計畫を聞き雙手を擧げて歡迎
◆朝鮮の事業は堅實ならざる可からず開墾、事公私を益す大效成

規則書御入用の方は第八番郵便箱へ

賣買 問屋 乾燥 繭

龍山驛前 東亞蠶絲會社

蠶種 本社特製白龍 定價 一枚金七拾錢也

▲郵便局ナキ地方ハ郵便切手御送付ヲ乞フ

弊店 將に株界大爆發の時!! 調査通信部を利用するに限る

●御問合せの件は調査通信部宛に願ひ升
●懇切に御回答且御取引の便利を計り升

有價證券 現物問屋

東京市日本橋區南茅場町四十番地 茂木利平商店 調査部 電話浪花(長)一三六九

大根種子大賣出

尾張宮重大根種子
一合 金貳拾錢
一升 金一圓六十錢
一斗 金拾貳圓
カタログ無料送呈
愛知縣岩倉町 愛知植物園 振替 東京三一七九〇 大阪二九九三六

田中兄弟時計商會

貴金屬製品

歐亂突發以來四箇年の事情により騰貴に騰貴を重ね需用家各位に多大の御迷惑相掛け居り候各種貴金屬製品は今回特殊の事情の下に金地殆ど自由に且つ潤澤に相成候に付此際平素の御愛顧に酬ゆる爲新規御注文品は勿論既製品も多大の損害を不顧最低價格に引下げ戰前通りの値段を以て貴需に應候條陸續御用命仰付被下度奉願上候敬具

京城本町二丁目 田中兄弟時計商會 電話一五七 振替四三八七番

景氣好く乘込んだ三横綱（左より 栃木山、大錦、大阪大錦）

住宅問題

借家難の實例

薄給者の打明けばなし

大きい家は勿論小さい家にも　逸名氏

實質的に衣食住の均衡を得ること は吾人生存の天賦なるに拘はらず 今や吾人物價の狂騰に因つて營養 を損ぜられ布衣又寒暑に堪へ難く 所謂天命を戕殺せられつゝあるの 心地せり剰へ居住の

安定を顛覆 せらるゝに 至りては自然的に苦悶の叫びを禁 ぜざるを得ず請ふ現に予が逢著し つゝある慘状を摘述せん予は三年 以前より現住地に借宅し居るが家 主は今春該家屋を宅地と共に他へ 放賣せり然るに買主は投機的買 周旋屋なりし爲めか其後内鮮人の 別なく日々無斷我が庭内へ入り來 るもの其の幾組たるを知らず試み に其の故を詰問すれば傲然買入な りと答ふ斯くして居住の安定を脅威 せらるゝ事數月の後某者より突然

立退の督促 を受くるに 至れり是に於て已むなく府内の貸 家を隈なく探りしが凡て約束濟な りと跳ね付けられ序に内偵したる 所假令ば前住者に對する家賃十二 圓のものならんか後繼者へは十五 圓にて貸すと云ふ風に一轉毎に數 圓の引上を爲す由之れ畢竟するに 近來の家宅相價は日々騰貴しつゝ あるに因つて從來の貸家が轉々賣 買せらるゝも亦拂底の一原因と思 惟せらる借て吾等の苦痛とする所 を打明くれば彼の

高級收入者 の如き高價 の借家には棲み難く先づ以て十五 圓以内を適度とす從つて斯かる中 以下の借家を希望するもの世間大 多數を占むるとせば所謂中間的借 宅の益々拂底するは蓋し當然の結 果ならん然るに吾等は比較的薄給 なるに拘らず其任務や地位の關係 上多少の體面を保持せんが爲には 下層者と同一なる衣食住に安んじ 難く之れ一層の苦痛を感ゆる所以 たり剰へ今回に於ける臨時手當 なるものも高級者は一時に何百 圓の增額ありしのみならず

多くは官舍 安居の人々 たるに於てをや之れに反して吾等 は僅れにも僅か二十圓内外の少額 に甘んじて而も狂騰せる諸物價以 外に從來に幾倍せる家賃を拂ふの 苦境に逢著せんとは蓋し吾等は金 錢の奴隷たらざるに於て將た殉職 の義務を重んずるが故衣食の缺乏 苦惱を忍ぶの覺悟なきにあらず然 れども屢次立退きを强制せられ既 ち既得の居住安定を脅威せらるゝ に於ては終に在鮮奉公の無意義な るを感ぜざるを得ず大方の同感諸 賢以て如何となす

京城日報が 讀者の叫び を募集し能く木鐸の任を盡さん とするを深謝す嗚呼

▲參考 道路に面したる長屋建 の立二疊、勝手六疊、外四疊 半及一坪の空所付にて十五圓〆 路次内の溷突一間及二疊と一坪 の空所付にて十圓右は何れも城 壁内なるも住み場所宜しからず 以上大觀の標準と思惟す（至急） 住所氏名御一報ありたし…（係）

◎地久節

各校の祝賀式

地久の佳節を奉祝する祝賀式は 市内各學校で嚴肅に舉行された、 各小學校では廿五日第一時限に兒 童全部を講堂に集め御鴻徳に對す る訓話があり第二時限より平常の 通り授業があつた、京城高等女學 校では午前八時半より講堂に於い て祝賀式を擧げ式後休業した女子 技藝學校では午前九時より祝賀式 を擧行し十時から卒業生閑談の芳 會があつた

◎米國の大旋風

死者五百名を出す

二十二日ミネソタ州フアガスフオルニツに 大旋風起り五百名の死者を出したりとの報 あり（桑港電報）

◎四平街通信 廿日

▲驛舍及附屬建物 四鄭鐵道 [illegible] 建築に著手しつゝある構内の作業 が現在の儘にては不便堪へ難きも のあるを以て是れが擴張の必要を [illegible] 平街驛は沿線に於ける有數の大驛 として當然誇るに足るべしと云ふ ▲公學堂を擴張すべし 滿鐵會社 [illegible] 地と云ふ處より子弟の增加は一層 急激なるべし況んや同線路は洮南 伯音太拉支線の延長布設を確定せ [illegible] は此際位置を四鄭局附近に移轉し 夜舍の如きも大規模の設計をなし 遺憾なからしむるを期すべしとは [illegible] るに到らん其は極めて不經濟にし て且つ本來滿鐵會社の趣旨に反戻 するものなれば會社として是れを [illegible]

◎婦女も親む駐屯兵

相互親密の情頗ぶる濃厚

婦女子が群を爲して水を汲んだり火を焚いたり

龍山旅團長 内野辰次郎少將談

『南鮮地方も今では平穩に歸して 一道の暗流さへ殆んど認められな い』と南鮮の旅から歸つた内野龍 山旅團長は二十五日朝司令部の旅 團長室で

◇煙草の紫煙 を濛はし ながら語り出した『一時騷擾を極 めた地方でも今では全く鎭靜し自 發的に事を擧げようとするやうな ものは一人も居ない殊に農繁期と て何れも家業に精勵してゐる本年 は雨量が多く水田と云ふ水田は湛 々として水が溢れてゐるから田植 をするにも張合があると見ねて熱 心に從事してゐる最初軍隊が分散 配置されるとの噂が立つた時

◇不逞の鮮人 は流言を 放ち盛に中傷を試みた爲め一頻り 鮮人は非常に不安を感じたらしい が扱軍隊が配置されて見ると何等 恐ろしい事は無く今更ながら不逞 の鮮人に欺された事を悔んでゐる 形跡がある軍隊は何處も志氣旺盛 であるし又健康状態も良好である 或る處では兵が飯盒の殘飯は鮮人 の子供に與へたりするので

◇婦女子まで 爭つて飯 盒を洗ひたがつて來るものもあつ て師團と鮮人との間は至極圓滿で ある鎭海灣は今や非常に寂額して 人々の顏には生氣が無い往年鎭守 府になるとの見込みをつけ大規模 な市街計畫を立てた要港部と代 つたので市民の失望は甚だしく是 が爲め元氣阻喪して益々市況が衰 微するやうだ馬山は北に山を負ひ 南に海を抱いてゐるだけに氣候が 良く且つ眺望も勝れてゐる商業地 ではないだけに

◇今後の展發 も目覺し い事はあるまいが……左様―― 援護所として適當な處であら う。我輩の考へでは朝鮮師團は 内地より實質に於て優秀なも のになるであらう又優秀にならな ければならぬ例へば入營するに しても海を渡つて母國と別れて來た と云ふ覺悟が自から心神をして緊 張せしめてゐる入營しても營外に は何等遊ぶべき處がないから自然 營内を悅ぶやうになるから不用な 金は入らぬ隙から給與される

◇日給だけで 十分に足 りて行く素より聯隊長の努力と精 勵にも依るが兵の風紀は一般に良 く病兵に三等症患者の僅少なのも 是を裏書してゐる歩兵第七十九聯 隊の如きは一昨年迄十一箇所に分 遣されて居つて始めて聯隊に集ま つた時吾輩は其の統一如何を懸か ぎずして極めて良く統一された是 等も入營當初の覺悟が違つてゐる からだ

◇機動演習も 十月には 是非實施したいと思つてゐる機動 演習は實に軍隊と鮮人との親しみ を濃厚にさすやうである去年平壤 成歡方面で機動演習を實施したが 其の地方は二十七八年戰役に手ひ ごく支那兵から虐たげられ苦しめ られた事があるので兵隊と云へば 宛ら鬼の如くに恐怖して婦女子供は 姿を隱す風がある然るに我が兵の

◇風規軍紀が 嚴肅だつ たので鮮人をいたはつたので後に は婦女子迄が群を爲して水を汲ん だり薪を焚いて軍隊の慰問に奔走 した事もある目下各地に分散配置 の兵も漸次鮮人から了解されつゝ あるので日增しに親密の情が濃厚 になつて來てゐる』

◎江藤氏の葬儀

遺骨は鄕里へ

江藤哲藏氏の葬儀は二十七日午後 二時青山齋場にて佛式にて擧行の こと は既報の如くなるが同氏はパ ラチブスにて死亡せしこととて遺 骸は二十四日夜茶毘に附し遺骨は 鄕里熊本に持歸り埋葬する豫定な り（東京特電）

◎巨軀に波打せて

大相撲一行乘込む

驛前は人の山人の波　二瀬龍俥を乘り潰す

合併相撲の一行は豫報の通り今朝 七時四十七分南大門驛着の列車で 乘込んで來た。驛には早朝から在 京相撲關係者を始めサツポロビー ル、東亞煙草等の後援者及び當 座興行中の喜劇曉烏會の一行等が 出迎へ其他

各歲負筋の 人や觀衆、 驛前廣場は大雜沓を極め た。轡て一行三百餘名が下車する とプラツトホームは會釋やら挨拶 やらで一頻り賑ひ、それから關取 衆が構外に溢れ出るや、待ち構へ た觀衆が押し寄せるので驛前は 大變な騷ぎだ。栃木山大錦の

三横綱を始め 觀衆に取 巻かれ乍ら何れも御機嫌で紋付袴 に巨大な體軀を包みサツポロビー ルから贈られた七十餘臺の腕車 に打乘り樂隊を先頭に栃木山東京 大錦大阪大錦の順で轍を連ねて 明治町の相撲場に繰り込んだ。そ して兎ばかりの所入りを濟ませ て各自の宿に引揚げた。一行中 大門驛から相撲場所に向ふ途中次 のやうな出來事があつた。一行中 の大兵

三十四貫の 二瀬龍を乘 せた俥が何うした機みか南大門通 り藤本商店の前に差し懸つた頃梶 棒が急にメリ〳〵と云ふ悲鳴を揚 げて折れか・つたので二人の車夫 は膽を冷して足を駐め、俥上の關 取は危いと思つてウント力を入 れた刹那梶棒を

ヘシ曲げて 了つた。幸 ひにして關取も車夫も怪我はしな かつたが沿道の觀衆や彌次は此の 光景を見て無性に喜んで居た。關 取は苦笑しながら俥を乘換たが損 害を蒙つた俥の處分問題は何うな るやら……？

◎元氣で遣っ付るさ

力士野球團の監督　御西山の意氣込み

力士野球團の監督御西山を旭旅館 に訪ふと湯上りの暑さうな巨軀を 正して語る『野球は各地で試合を して參りました一行は大元氣で本 日（二十五日）午後四時より鐵道軍 と戰ふ筈です二十六日御社主催の 東洋協會軍とも猛烈な元氣で戰ひ ませう』意氣天を衝く力士團の元 氣は當るべからざるものであつた 座にゐた野球團主將高の山は笑顔 で『法政大學の林田君が鐵道へ入 つた相ですネ林田君のボールで練 習試合をした事が一度ありますス ピーは相當にあるやうですが肩は あまり善いやうでもありませんア ウトカーブが手に入つたもので要 するに頭の投手です然し恐ろしい 程でもないですが大學チームの投手 ですから』御西山更に曰く『鐵道軍の 強い事は屢々聞いてゐましたが元 氣で行きますよアハヽヽ』と主 將が胸中深く藏する秘策や如何。

◎仁川興行は

來月一二日

合併大相撲一行は京城打揚げ後直 ちに仁川へ乘込む事となるべく初 日は一日の豫定なり相撲場は諸元 其他關係者種々協議したる結果取 引所裏に當る埋立地（商業銀行仁 川支店建築地内）と決定既に小屋 掛けに著手したり（仁川）

◎鈴辨の首は

未に出ず

或は絶望なるか

信濃川に於て連日に亘り捜索中な る鈴辨の首は、今や三回目に投げ 棄てしといふ古志郡下川西村脇川 新田先まで隈なく求むれども尚發 見されず、尚引續いて極力捜索す べけれども或は河底の土砂が流る るまゝに該鞄が埋もれたるに非ず やと說く者ありて絶望的嘆聲に滿 つ（東京電報）

◎鐵橋から墜落

去る二 十二日午後一時鴨緑江大鐵橋のペ ンキ塗換中朝鮮人李奉陽（三）は誤 りて江中に墜落し行方不明なりし が二十二日午後同鐵橋第九橋脚附 近に浮き上りたるを以て其筋の檢 屍を受けたり（新義州）

◎師範の花叔宰孃

此七月には卒業歸鮮

朝鮮の教育界に盡したい

目下東京府立女子師範學校に於て 異彩を放てる朝鮮婦人があるそれ は京城府卵雲洞に住居せる前長任 命鎬氏の一人娘であつて今年二十 七歲の任淑宰孃であるが同孃は

▽昨年の初秋 健氣なる 志を抱き東上し師範學校の二部 科に入學して以來本日に至る迄一 意專心勉學してゐたが來る七月に は愈々同校を卒業し父母の在ま す故郷に歸る由である是れに就て 記者は麴町區上六番町に同孃を訪へば 淑やかに記者を迎へて『不束かな 私等が迚も〳〵お羞かしくてお 話申し上げる事はございません…… こいさ

▽面羞ゆげに 首垂て幾 度となく口籠りつゝも語つた其の 流暢なる内地語とそれから禮儀 作法の正しさには坐ろ記者をして感 嘆せしむるものがあつた『私は京 城府の出身でございまして昨年の 秋に當地に參つたのでございます 疾くより内地に參つて一心に勉强 がしたいとは思つてゐたのでござ いますが何分にも老いたる父母の 間には後にも前にも

▽只一人の私 でござい ますから容易に父も許して呉れな かつたのでございます其内に私 も追々と年を重ねて參りまし今 更京城の普通學校に通ふ譯に參り ませんので家庭に在りまして熱心 に勉强いたしました、さうして皆 樣のお蔭をもちまして試驗の結果 漸く普通學校卒業の資格をつけて 頂いたのでございますそれから淑 明女學校に入學致しまして

▽同校を卒業 いたしま すと直に入際のお勸めに任せまし て忠淸南道公州の普通學校に奉職 致しました、けれ共私などがどう して兒童を導く事が出來ませう、 それでも眞實を持ちまして諸先生 方をお力に四年間務めたのでござ います其内に校長先生の御盡力と

▽道廳の御蔭 をもちま して昨年休職といふ事に致て頂き まして當地へ參る事となつたので ございます師範學校に入學致しま したのは九月でございましたがそ れから本年の三月迄勉强致しまし て四月からは教生となりまして附屬 尋常小學校の二年生を受持つ事と なりました是れは訓導の下にあり まして實地研究となるのでござい ます斯うして六月の十四日迄

▽實地に就て 指導を受 けましたが十六日よりは復本校に 通ふ事となりました目的と致しま して教授法は勿論家庭教育から 幼稚園兒童の教育等萬事に就て熱 心に勉強し朝鮮教育界に對しまし て或る僅な一部分だけにでも貢献 致したいといふ様な事でございま すけれ共私等と致しましては何事 も出來ないのでお羞かしくて……

▽七月に卒業 致します のでございますが私といたしま してはまだ〳〵勉强が致し度い考 へでゐるのでございますが若し歸 鄕致しましても公州の方に奉職致 しますのが順序かも知れませんけ れ共淑明女學校の方からも補助し て頂いてゐるのでございますから 何方に招いて頂くものかまだ私 にはわからないのでございます 私にこりましては年明の餘りに 短いのが何より心細く感じられる のでございます』（東京支局）

◎親の病を癒さんとて

自分の指を斷つ

志し丈は感ずべき孝子 富川郡龍游面於乙項里四七柳寅俊 は過般の騷擾事件にて仁川警察署 に檢擧京城監獄に收監されたるも 遂に無罪放遣され無事歸宅したる が其後病氣に罹り爾來容體捗々し からず命の程も覺束なき折柄長男 柳信基（三）は親の一命を如何にも して取り留めんとの孝心より自分 の無名指を切斷し流れ出づる鮮血 を病父に飲ませたるに不思議にも 漸次快方に赴きたるより附近にて 孝子の名高し（仁川）

◎夥しい控訴囚

大部分は有罪

全鮮各地より控訴せる騷擾首謀者 は實に夥しきものにて京城覆審 法院に於ては頗る繁雜を極め殆ん ど控訴囚の置き處なき迄にて毎日 々々公判を開廷し居れり公判の結 果は原判決通りに言渡さるゝもの 最も多く時に無罪となるが如きも の稀きにしも有らざれ共其大部分 は有罪となり居れり今の處にては 何時迄全部の公判を終るや見當附 かず被告の監獄法院往復は全部自 働車にて專ら機敏を旨とし居れど も容易に捗らざる模樣なり

◎憐れな老爺

滋賀縣生 れ古物商永田治吉（五三）は去る二十 一日午前八時頃龍山青葉町三丁目 二番地木賃宿栗栖克忠方に宿泊し たるが同人は四年以前より中風症 に罹り宿泊の當夜より次第に重態 に陥り進退の自由を失ひ言葉すら 發する能はず京城龍山には親戚知 己なく且所持金すら持ち合さざる 爲行路病者として二十四日京城府 に引渡せるが俠氣に富める人々は 同情の念に堪へず多少の義捐を申 し合せ居れりと

◎若き女の家出

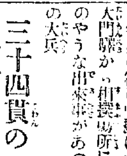
羅南着 吉町呻柳方寄寓萩野すみ（三）は去る十 七日無斷外出したる儘歸宅せざる より家人は大いに驚き早速其の筋 へ捜索願ひを出したるが同人は昨 年の暮頃から同居し居れる日本 柳方と親戚關係あるものにて相思 の男と姿を晦ましたるに非ずやと 推せられつゝあり（羅南）

◎僞造小額紙幣

昨今大 邱に五十錢の僞造紙幣撒布し居る を大邱署に於て發見し目下極力犯 人捜査に努めつゝあるも未だ捕縛 に至らず該紙幣は紙質極めて粗惡 なる上印刷も劣等なるを以て注意 すれば僞造紙幣なる事を直ちに發見 し得べしと（大邱）

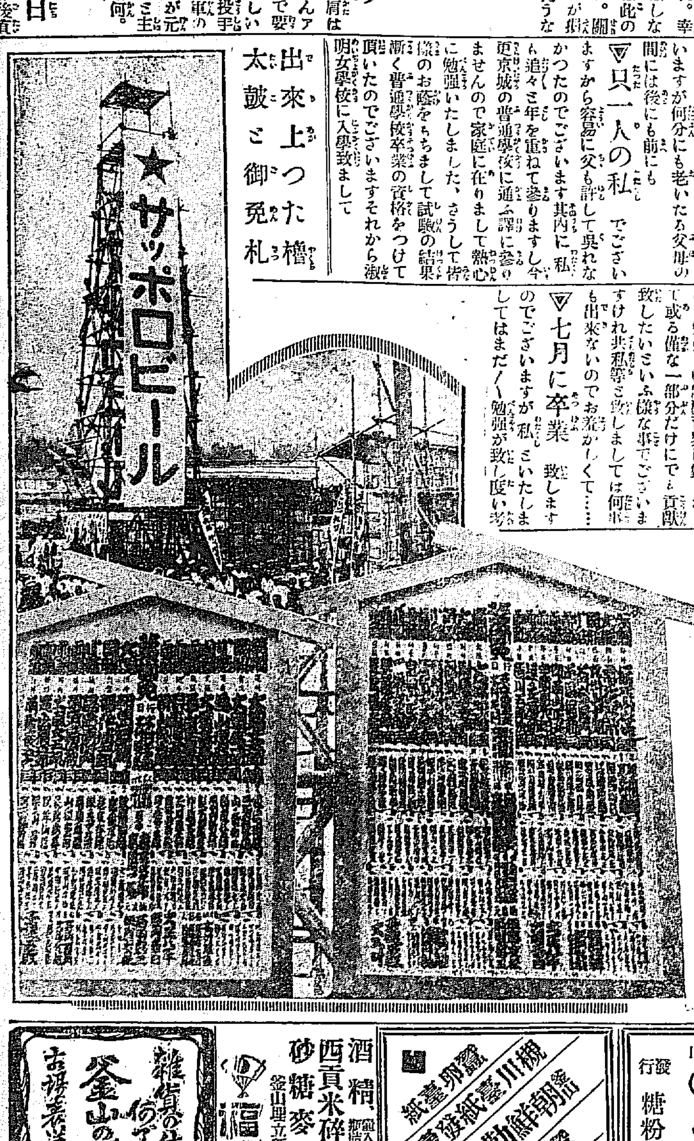
◎總督府巡視及小使採用

總督府 にては年齡廿五歲以上四十歲以下 にして身體强健品行方正且京城市 中に確實なる身元保證人あるもの を巡視及小使に採用すべく志願者 は履歷書及保證人の保證書持參總 督府會計課用度掛に出願すべしと



日頃元氣旺盛な宮 地師團副官はビ ール加答兒を起して 一兩日引籠つた口 の惡い男時節柄大腸加答兒にて もなりはしないかと心配し『どう だい痛いだと云ふぢやないか』と 見舞に行くと▲宮地君騎兵科だけ に苦笑し『止せやい馬ぢやあるま いし馬がビール加答兒を起して堪 るものか』

出來上つた櫓 太鼓と御免札



京阪合併 [illegible] 劇込桟敷木戸共 土間木戸共 ◎割引料金 壹圓八拾錢 壹圓貳拾錢 [illegible] 割引券

京城日報

京城地方 天氣 曇一時晴 ▼京城氣温▲ [illegible]

釜山名商店案内

賣れる賣れる飛ぶように賣れる サンエス ウオタマン 萬年ペン 釜山本町一 岩瀨寫眞機店 電話五五五番

青竹直輸入販賣 豐後石炭一手販賣 海産物肥料商 左官用海草 萬荷受問屋 釜山高島町 三谷商店 電話一一三番

釜山 島田糸店 電話五七八 糸物類專門

長岡商店

洋鐵鋼道船舶 土木建築 材料其他工業諸器械附屬品商 釜山辨天町 角野商店 電話三三番

石鹸界之覇王 スマートトン 精選品質本位 釜山草梁 トーマス 株式合資商會

月刊 洋酒・罐詰 東 あづまや商店 電話三五九番 振替京城三九番 釜山 發行 糖粉・官煙

朝鮮勸農商會 元賣發 紙臺卵 鑑 川紙臺 農具 ロ 農具 肥料

酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉 釜山埋立新町 福榮商會

雜貨の仕入なら何でも揃ふ 釜山の明治屋 お得意送呈仕候

…る設備なかるべからず今や從來の解放區域を倍加して共相當成績を收めつゝあるが更に在の公學堂の位置は餘り街道に偏し且つ校舍狹隘を感じつゝあれば街に二箇の學堂を設けざる可らざれば四平…を新立す　四平街は驛舍として壯宏なる大作業に便ならしむべしと云へば四平街の如きは四鄭局の本社所在…

京日讀者の特權

東京、大阪合併大相撲一行の入城と 木戸場代共通券買求の方へ サツポロビールを一本宛贈呈

東京大阪合併相撲京城興行中、本社は京城日報讀者の爲めに本紙刷り込みの優待證御持參の御方に限り木戸、場代共通券

◇上棧敷 割込み木戸とも 二圓

◇土間 場代及木戸とも 一圓四十錢

此共通券は左記各商店又は本社にて發賣す尙其際共通券一枚に付

サツポロビール一本づつを贈呈す

◇五枚以上は本社へ御通知次第御屆申し上ぐべし

◇切符通用期限 は京城興行中何日にても有效なり

◇ビール は入場券御買求めの各商店から御受取を願ふ但し本社及び盛文堂、文林堂分はビール引換券を贈呈すべきを以て木戸口にて受取られたし

◇注意 本共通券御持參の方は割込棧敷十間とも凡て先着順を以て取り決むるものなれば早朝より御來場を乞ふ

優待證引換商店

青木堂 南大門通三	桑原商店 本町二	鎌田商店 櫻井町
藤木商店 南大門通三	村岡商店 明治町一	村島商店 永樂町
大塚出張所 南大門通二	田村商店 明治町二	龍山の部
河野出張所 長谷川町	帶金商店 明治町二	松屋商店 元町一
佐藤牧商店 本町一	池田商店 御成町	榛楠商店 榮町
龜屋商店 本町二	村田商店 南米倉町	中谷商店 元町二
藤田商店 本町二	川西商店 旭町一	佐藤牧支店 漢江通
前田商店 本町二	盛文堂 太平町	田口商店 漢江通
カフエーエビス 本町二	下村商店 櫻井町	山口商店 漢江通
町田文林堂 本町二		

第五版　滿洲遠邇

忠魂碑の前にて（五四）　一貫生

翌日殘りの要事を片付けて居ると朝鮮銀行小西奉天支店長から電話で今夜夕飯を共にせうと云つて來た別に要事のない身である遠慮は却つて失敬と存じて十間房で落合ふ約束をした午後時間に餘裕があつたから又ブラリと宿を出て滿鐵醫學堂に知人を尋ね其れから忠魂碑を訪問したのではない吊訪した實は特に許せば日露戰役の古戰場を吊つて見たいが何と云つても第三師團の激戰地であつた李官堡へは二里もある第六師團と後備第十旅團の激戰して露國の軍旗を分捕つた魚鱗堡へは三里もあるから鳥渡行かれない拙者は今忠魂碑の前に立つて當時の奉天戰を追懷すると共に諸種の感慨が湧く特に拙者が親しく友人から聞いた一兵卒の奮鬪談などは如何なる勇士でも泣かずには居られない程語る者も泣いて語つた聞く者も泣いて聞いた拙者は斯う云ふ物語は軍人美談として廣く天下に知らしたいと思ふ講談師や浪花節などで斯う云ふ事實談に殊に潤色をして起たしむる樣な哀れに勇敢な話をやつて貰ひたいペンからは涙が出ぬが讀む人は同情の涙を注いでやつて貰いたい扨て其の話と云ふのは斯うだ山口縣厚狹郡出合村に大藤房吉と云ふ男があつた歩兵一等卒として出征したが地に轉戰中何時の間にか鳥目になつて夜間は盲目と同樣と云ふ容體で局も進んで愈々奉天攻擊となると中隊長は大藤を氣の毒に思つて後方勤務を命じたすると大藤は何と云つても聞かない夜間は盲目と同樣ですが日中の戰爭には何の不自由もありません何うか中隊長殿私の一生のお願ひですから戰線に送つて下さいと手を合さん許りに泣き付いたので中隊長も遂に其の情を憐れみ大藤の乞ひを容れる事となつた大藤も大喜びで早速戰線に立つたが何分にも鳥目である戰爭だとて日中許りのものではない夜襲は戰爭になくてはならぬ戰術である鳥目の大藤は戰友の人は其の兄弟の樣に何時も相並んで奮鬪して人々を驚かせて居た時に三月八日の夜沙駝子攻擊の際は暗黑を利用し敵に接近する目的を以て日本軍は日沒後より運動を開始した拙者が鬼でも泣くと云ふ物語は之れからである。

◎金融界變兆　不動産擔保

大連市に於ける不動産に對する金融業者の貸出は此程著しく傾重の態度となり家屋に對する貸出は住宅として必要缺ぐべからずと認むるもの、外漸次緊縮し殊に空景氣を煽る虞あるブローカー等に對しては嚴重に察し居る模樣なり併し未だ不動産の賣買は依然相當に行はれ居れるが空景氣に依り暴利を狙ふ徒の漸次減少の兆あるは金融業の方針變更の結果と見るを得べしと（大連）

◎問題の撫順出炭量

最近撫順炭坑出炭量は約八千噸に達し漸次增加の傾向を示しつゝあり又煙臺、牛心臺、沙河子其他各地小炭坑も滿鐵炭價値上の影響に依り大擴張を行ひ極力出炭に努め居るに依り本年は昨年に比し十數萬噸の增加を見るべしとの見込なり（大連）

◎煙草耕作人を欺て廻る惡漢（罌粟の栽培を勸めて）

江原道寧越郡に於ては本春京城方面の者郡内に入込み種々甘言を弄し罌粟栽培につき勸誘せるものあり管内耕作者に於ても其の言に迷はされ之れが耕作を企畫するものあり原州郡に隣接せる水周面雨面に於て其の傾向甚だしく耕作面積四十町歩に上りたるが彼等の言によれば罌粟收穫後に於て煙草栽培を行ひ得ると云ふにあり竟に之れに欺かれたる結果なるが罌粟は其栽培に極めて熟練の技術を以てするも損失を招くことある等の困難なること及び收穫後煙草の耕作不能なる旨を數回說示せるを以て或は來年には栽培を中止すべしと思料せらるゝも郡當局は煙草耕作獎勵上大なる障害と認め注意しつゝあり（春川）

◎馬賊に捕はれたる人の話　人質料は三萬元と　外に精鋭なる拳銃及び多數の彈藥　要求額をズット減じ

左に揭ぐるは前號所載『馬賊に綁められし傷店使』の續篇也（春）

八日になつて頭目は歸つて來たが公司からは何の回答も無いから此上は自分の方から要求額を明示するより外に仕方がないと云つて吾々に向ひ公司に對して吉林大洋三萬元、ブローニング拳銃及びモーゼル拳銃各十挺、同彈丸二千發、三八式彈丸三千發を至急馬賊に提供して救助されたいと云ふ手紙を認めよと命じた併し吾々は公司に於て斯んな多額なる要求に應ずる事は不可能である事を述べた。すると頭目の言ふには公司は資本金五百萬圓の日支合辦に成る大會社で、北京政府から許可を受けて東三省一帶に亘る廣大なる地域で伐木事業を起して居るのだから、公司として此の位な要求は寧ろ少額では無からうかと思つてゐると云ふので、吾々は之に對して、公司は成程大會社ではあるが何分開業日淺く把頭の入山が遲延したのと、牛疫發生の爲め材料に頗る困難して、迚も利益は擧がつてゐない殊に公司から見れば吾々は極く〳〵低い身分の者であるから迚も斯んな巨額の要求を聽き入れぬとは判つてゐるから極力陳辯した所が今度は頭目も大洋一萬二千元、ブローニング拳銃十挺、同彈丸一千發、三八式彈丸二千發に要求額を減じ之れを公司に預けるから是丈けの手紙を認めろと命じた、把頭の馬芝芳といふ男は、何等かの默契でもあるのか、此の頭目と昵近であつて或は此の二人の間にある樣であるから、馬芝芳を派遣して見れば、金を以て案外話も付くかも知れぬと思つたので、頭目の云ふがまゝに公司へ宛てた手紙を書いて其の馬芝芳一件の事も判からぬ樣に添へ書をしてやつた。頭目は再び使ひの者を派する事にして使ひの者は其手紙を携へて下山したのであつた（未完）

○ゲンノシヨウコエキス　藥草「現の證據」の下痢症を始め胃腸病一切

傷其他感冒等に効驗あるは既に一般の知る處なるが京城若草町東洋藥房にては數年前より本藥草を栽培し其良質のものを選り拔き有効成分のみを以て純製斯を精選して之が發賣を開始せり同品の特効は下痢、腸胃加答兒、食傷、時候あたり、疲勞の恢復等に著しき効あり殊に夏期に於ける家庭の常備藥として又服用も簡易に且つ携帶に便なれば旅行者の必要品たるべく由來朝鮮人參の聲價高きも其價格も亦頗る高價なり然るに貴重なる藥となる野外の雜草として名高きゲンノシヨーコは鮮內各地に豐富にして方今の如き藥の價高き時は最も重寶なるものにて赤十字社病院を始め其他の醫院にありても赤痢病者の內服及び注射に賞用しつゝあり價格の低廉にして然も効驗の顯著なる本品を精選せしエキスの發賣は誠に時期に適する事業なるべし

稀有の良繭（春川）

江原道春川に於ける蠶兒は殆ど上簇し目下繭の出廻り中なるを以て蠶業組合に於ては去る五日より各組合員の成繭を收納し一々乾燥せしめ引續き收納中なるが本年の成績は始めて以來未曾有の良繭にて郡組合の收繭見込高は約八百數十石に上るべく春繭共同販賣入札期は未頃に行ふ筈なるが入札希望者多しと

横濱上一絲價に準じて相場を立つ（慶北）

慶北榮州郡の春繭掃立枚數は昨年より稍減じたる爲め桑葉一割安の廉き運れ更に掃立たる春本月十五日迄に三百餘枚に達せり而して榮州郡に於ては一般掃立の繭は頗る多く日々共同販賣場に集まる狀況な…橫濱上一番絲價より生絲價及び…

◎大豆の袋相場（高くなつた上又高く）

滿洲に於ける麻袋の需要は莫大なるものにして一箇年の輸入數二千萬枚以上に達し此價額一千萬餘圓と註せられ輸入品中重要位置に瀕するを以て近時滿洲麻を以て之が製造をなさんと計畫するものあるが如きも未だ需要を充すに至らず依然印度方面より供給を仰ぎつゝあり而して用途は大豆輸出に用ゐられ居れるが近時歐洲向大豆の增加等の爲め需要著しく喚起され値段も強硬を呈し一時四十五錢內外の袋は昨今十錢方騰貴し目下六十二錢乃至六十錢にて唱へられ尙騰貴の說あるに依り需要越年に伴ひ價格は愈騰貴を豫測さる可しと（大連）

電話（ナゴヤ）七五八（本町二ノ）八五五番へ　吉田屋

仁川閑話

▲釣の節となつて仁川の海は穩やかになつた▲此趣味の人に取つては此頃の日曜の潮加減は些か大抵の待ち遠さではない▲日曜の朝まだ涼風に肌寒みを覺える頃から棧橋へ急ぐ心持ちだつたらう、勉に片手を延せて何の強い用を感じてるかの如く何物の俗念も頭にないこふから嬉しい▲試みに潮加減の好い時は門尾島の裏に廻ると否さうら潮流の間に舫してゐる片舟を認むる事は決して三隻や四隻でない▲之等の漁舟は恐く忙中閑を利した連中許りで而も下手の謂上手の姿を見ると意氣揚々釣師は二本に鰻の三尾位持つてゐない事は無いこ▲してみると釣される事も大分釣れるらしい今年は物價騰貴で舟賃も高くなり一艘の傭代も一ないから一日釣るには是非共舟一パイに五圓はかゝるがそれでも二三人の出資で行くからタイしたものにやない（仁川）

蠶況　滿洲の養蠶（大連）

本年度關東廳蠶業試驗場の配付蠶種は一千枚にして目下四眠に達し追つ付け上簇すべきが本年は氣候の關係上成績甚だ不良にして例年の六割見當にて收繭量は一千五百貫位と豫測されあり內大連民政署管內の蠶種配付數百五十六枚にて收繭量は二百四十五貫とせらる品質は一般に不良なるべきも生絲高の爲め農民の收入は前年に比し大なる差異なかるべしと

商況

株式

◎東京現株（電報）　▲印騰　△印下落

銘柄	一株拂込	二十四日中値
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲一九四、〇〇
同新	五〇、〇〇	△一四一、五〇
京電	五〇、〇〇	▲六二、〇〇
東拓	五〇、〇〇	△八五、一〇
同新	一二、五〇	▲四六、〇〇
殖銀	二五、〇〇	△四八、〇〇

◎東京株式（電報）

銘柄	二十四日前場寄付	前日比較
東株	三一一、〇〇	二、五〇安
同新	二九五、〇〇	二、五〇安
滿鐵	一六一、九〇	二、四〇高
一新	一三八、〇〇	一、〇〇高
二新	一〇二、九〇	一、四〇高

◎大阪株式（電報）

銘柄	二十五日前場寄付	前日比較
大株	三六三、〇〇	八、二〇高
同新	三七〇、〇〇	五、一〇高
日郵	二八四、五〇	四、九〇高
同新	一四〇、〇〇	二、八〇高
商船	一九〇、〇〇	四、八〇高
同新	一三八、九〇	二、五〇高
鐘紡	三九〇、〇〇	五、〇〇高
同新	三六九、九〇	六、七〇高
東紡	二六五、二〇	二、〇〇高
東糖	一五九、〇〇	、六〇
堂米	一六四、九〇	一、八〇高
上取	五二、〇〇	……

◎京城現株（標準値段）　▲印騰　△印下落

銘柄	拂込	現相場
仁取	二五、〇〇	▲二五、五〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一九六、〇〇
同新	五〇、〇〇	一四七、〇〇
東拓	五〇、〇〇	八六、〇〇
同新	一二、五〇	四八、〇〇
殖銀	二〇、〇〇	五〇、五〇
朝郵	二五、〇〇	四〇、〇〇
滿鐵	一〇〇、〇〇	一六一、五〇
第一	八〇、〇〇	一三九、五〇
第二	五〇、〇〇	一〇三、〇〇
電興	二五、〇〇	一八、〇〇
皮革	五〇、〇〇	二七、〇〇
東畜	一二、五〇	一五、五〇
朝紡	一二、五〇	二一、〇〇
朝紙	一二、五〇	二八、〇〇
商銀	五〇、〇〇	▲六二、〇〇
滿毛	二五、〇〇	三一、〇〇
朝煙	三〇、〇〇	三三、五〇

▲仁取品薄高　將に三十圓の拔かん

連日騰氣を續けつゝある仁取株は米價の變動に伴ひ取引所最近出來高は東京大阪の市場を拔き一日前後場を通じて二十萬石を超ゆ殊に昨日の如き二十四萬餘石の大出來を見たるが恢復したるこ內地株式の大反撥に氣勢を加へて買人氣愈々沸騰し本日は百二十三圓を最低出合ひこして高値百二十七圓四圓迄の商內あり昨日に比し又復三四圓方の騰貴を告げたるが之れを耳にせる手持筋は益々賣惜しみの腰を固め利喰目標値百五十圓を呼ぶが如き有樣なるを以て依然こして無い物高は茲當分免れざるものゝ如し

▲仁川の氣配

昨日好人氣を以て迎られ百二十圓ご云ふ高値に買進みし仁川取引所新株は益々沸騰して今朝百二十五圓より七圓見當を唱ふるに至りしか昨日の商內二十五萬石以上の盛況振りを耳にせる思惑者は益々勢好的に買進み百五十圓より二百圓以は近き將來に出現するならんこ賣腰を強め株探しを行ふが如き有樣なり

▲商銀株引締る

朝鮮商業銀行株は同行倍額增資決定以來買氣を刺戟し居たるが最近內地商株高を移し戰後界の活況を見越して熱望買ひ起は小れしめ一圓方十錢方の上値六十二圓九十錢にて本日八十枚の商內を見たり

▲內地一齊反撥

大阪株式市場は鐘紡の期近四百圓を現はし大株大新の三百九十圓を天井こして波瀾重疊の裡に連日下押し貿易入超等に氣挫れて危く三百圓臺を割らんこしたるも獨逸國民議會に於ける講和調印可決の入電以來戰後の大景氣を見越したるか諸株一齊に反撥を呈し廿四日前場より二十五日前場に亘り大株二十八圓大新三十一圓餘郵船十三圓八十錢同新九圓三十錢鐘紡十二圓同新十圓高こ何れも大反撥を示したるより見れば或は二十三日の安値を底こして棒立ちの大相場を現はす前兆に非らずやこ云ふものあり

㊖仲買店　仁川米豆取引所仲買人　電話一五八九番

▲本日の商內株

郵船二百八十圓にて五十枚◈三十四銀行新百三十二圓にて五十枚◈臺灣新二十七圓にて五十枚◈南海鐵道九十四圓五十七錢にて二十枚◈瓦斯電燈新百二十圓にて二十枚◈東洋蓄音二十一圓にて二百枚◈東京商船三十一圓にて二百枚◈東京毛織三十一圓にて五十枚◈東拓新四十八圓九十錢にて百枚◈東洋製糖百六十六圓にて五十枚◈南鮮十八圓にて五十枚◈商銀六十二圓五十錢にて八十枚◈鮮紡新二十圓六七十錢にて三百八十枚◈仁取二十三圓五十錢より七圓迄百二十枚

米況

仁川期米　▲二十五日前場（下放れ）

▲第一 今朝天候晴天各地入電未着なるも前日阪地暴落を移して入氣一變し三十八圓三十七錢三十六錢丁安寄付八錢こ辿りしも買方の手筋たる因店の投物に益々氣勢挫き三十九錢こ崩れしも安値目先利喰ひこ押目待らの買物に下値三十二三錢を採合ひ二錢引 ▲第二節 當中出來不申先三十錢より正米高に買氣を催し四十錢と盛返したるが店は目先利喰ひに三十八錢こ下押し四十二錢採合ひに引 ▲第三節 當中出來不申先四十五錢より五十五錢こ盛返し四錢こ健に引 ▲第四節 先五十八錢より大阪の早耳筋より猛烈に買煽切七十七錢こ反撥せしが尻賣りこ眼先利喰ひに七十三錢こ押し四錢引 ▲第五節 先七十四錢より五錢こ辿りしも利喰こ尻待の買物多く六十二錢こ押し四錢引散會せり昨後場止めの內地氣配に投げ喚び强氣は一節に好く投げ退き三十錢こ四十三丁の安値に叩かれ弱氣しが今前場大阪の反撥を移して强筋は猛烈に買煽切七十七錢こ四十七丁の反騰を演じ兎角人氣は浮足こなり一聲に二三十錢丁を高下し而は一層興味を催し來れるに連れ自然大商內を見るに至りしが賣買兩方共に大チャブ付の姿なり

廿五日前場	
寄付	三十八圓三十七錢
中値め	三十八圓六十四錢
高値	三十八圓七十七錢
安値	三十八圓三十錢
◇出來高	十二萬四千八百五十石

◇公定値段	
一節	三十八圓三十二錢
二節	三十八圓四十二錢
三節	三十八圓六十二錢
四節	三十八圓六十七錢
五節	三十八圓六十六錢

◇據入値段 二十三日後場 三十八圓也　出來高（揚證漏）五萬二千〇五十石

市場雜觀

昨後場は阪地の減切高を移して崩れこ利喰ひの大混戰を演じたるが弱氣筋は飽迄◎店より賣物發して引は全店の買物も一寸市場の狂目を引き・が强氣筋は高値は千詰を行ひ安値は透さず買狙つて居たが大阪の後安を移してヂリ〳〵安

▲各地正米電報

總督府入電によれば各地正米相場左の如し
▲釜山三等正米　三十九圓　昨年八月頃最高相場こ同樣
▲群山三等正米　三十九圓五十錢　前日より五十錢高
▲仁川三等正米　三十七圓八十錢　尙强氣配
▲大阪市場に於ける群山三等正米　四十一圓七十錢　前日に比し五十錢高

▲京城正米市場

一昨後場內地期米の安移りに仁川又の正米本丸にて二萬四千叺の東京積出を賑せず殊に◎山市場は前報入港場の大阪高崎さに勵引返し氣せ代り米の買氣旺盛となり結果兩地手筋は身方向に手を伸はし來れる模樣にて沿線地方買出しを行ひ群山又尊りに大門產地一帶に賣惜みの傾向ありこて內地下値に走らん氣勢ある當正米市場は更に荷主の腰を强からしめ今朝は前日三三十錢高い帳緒上物三十六圓迄の手合ひあり勝氣配は三等合二十七圓八十錢こ高唱へこなり賣物又漸次に影を沒せん傾向也

▲白米更に昂騰

精白米は地場供給力の乏しきこ原料高に連れ市中卸値は昨日來一齊に引締め氣味こなり今朝は四十三圓より高きは四十三圓五十錢こ高値の唱へにて眼先頗る强硬なり

▲鮮白下押す

玄米及精白米は別項の如く上足樣なるに反し鮮白は逆に軟味を帶び今朝は北米四十圓五十錢中米四十圓こ前日より五十錢近くの低落を示せり原因は近來鮮人間に小豆其他混食盛んに行はれ爲めに米鮮白の賣行き甚た閑散にして且つ鮮人間には米に對する銀行の貸出緊縮を云爲せらるゝ結果こも見るを得べし

◎大豆更に氣直る

大豆は一時船腹不足に歐米方面の積出し不能を傳へて相場の反落を見たるが內地筋の一齊買控へにより漸來無活氣の裡に經過し來りしが昨今和せし振合ひにて弗々移出注文入込み始め朝來の龍山物は十七圓こ過般の安値より約一圓方引締まり殊に近來品質不良の聲ありし龍山大豆も其後檢查の勵行に注意を拂ふこなり調製者も精選に注意を拂ふ樣になり自然品質漸く復舊し此處品は約三十錢方の上梢を唱へられつゝあり

新甫買受 證據金勘引進呈　株式取引所仲買人　唐澤政次郎　仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長一六五番

▲支那粟引締む

支那粟は其後銀價の換算上一時に比し產地相場下落せりこ雖昨今內地各工場の需要激增の模樣ありて傳へ且つ此處米價の上向きに地方筋の買氣催ふしを云爲せられて氣配漸く持直し今朝は海城物十三圓五六十錢こ二三十錢方の引締め氣味なり

南大門廻穀

△平澤白米一二〇叺△鳥致院白三三叺△新幕小豆二六叺△鳥山玄米三六六叺△汶山粳五〇叺△新義州粟米六八叺△水原白米五六叺新義州三四二叺△新義州白米一六一叺△新義州糯六七叺△汗浦小豆二六叺△南川小豆二六叺△仁川大豆四一八叺△平康大豆一二九叺△水原白米七〇叺

▲仁川正米市場

內地期正米高を移し買付け注文の輻輳に大阪沖着の四十圓以上を買ひ來る形勢を示したれば仁川正米市場は一躍三十八圓こ沸騰し二三十錢見當近くも買望みの好況氣を示したるも產地出廻りに多額を許さず過日內地當局の取調べを受けし在米中輸出入の三千石に過ぎざる狀態なれば今日の仁川現在の正米に於ても僅か二三千石の前途不案に思れんも測難き狀態なれば今期の定期安も何がず標準精米筋は買進み來る傾向を示し居るが如し

▲群山正米市場

大阪期米の反撥を入れて當市場も買氣一轍に刺戟され遂に相場二十錢安三等精力三千六百叺許り出來したり人京義物十六圓六十錢京釜物十六圓五十錢所にて當商內なり（二十五日群山電話）

◎大阪三品相場

二十五日前場	
六月限	五九〇、〇〇
七月限	……
八月限	……
九月限	……
十月限	……
十一月限	四九七、五〇

▲綿糸布大奔騰

獨逸調印說の大反撥を來し綿糸布又共調の影響は生絲の新高値を描へて突進の模樣あり即ち今前場は大阪三品に當限五百九十圓先限四百九十七圓五十錢こ何れも大奔騰を演じ綿布も一銘七九十錢を報じ此の際活的に推移せる當地も之に人氣を煽りて今朝は糸布先物四五十錢高の二十一圓四十錢迄の賣買行はれたり

◎橫濱生絲相場

總督府入電（二十四日午前十一時五十分發）標準物の賣行なけれども信州上一番格にて本日の見當相場一千二百二十圓未だ强ひて商談を進めされど適當品に直入中のものあれば弗々折合を見るに至るべし又人氣收に取引するべき模樣あり

掛ら大買收に取

白米標準（二十五日）

一等米 四十三圓二十錢

白米小賣値段

一等米 四十四錢
二等米 四十三錢五厘

㊖仲買店　仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目

▲軍隊拂下被服類▼　特別賣出　村上商店　京城府北米倉町　電話千百十二番
新品　軍隊式茶褲夏服一組三圓五十錢より四圓五十錢
同　茶褲コール並に杉綾極大半褲一圓八十錢より三圓五十錢
古品　各種洋服メリヤス雜貨見切品
其他　小倉作業服一組二圓　革具類　靴　帽　拂下品一切多數

さはのつる　品位最高　灘生粹の銘酒　京城本町一丁目　特約販賣　佐藤牧商店

責任保證　株式投資（內容書進呈）（一口二十圓）
弊店が諸株式に向て極力買を絕叫せしは今日の暴騰を見越したる爲なり尙現今の騰勢は序幕にして寧ろ熱狂相場は今後に在り此の機を逸せず大株鄭、鐘紡に向て買進まれよ少資の遊金を利用し大戰後の榮冠者たらんものは急ぎ參加せよ
大阪市淡路町二丁目　電本局四一四番三七三六番
公債株式現物問屋　紀の國屋兩替店

移轉擴張　迅速　鮮明　廉價　S.F　京城太平通二　福田印刷所　電話一〇二七

營業科目　糸ひも類　刺繡用具及材料　造化用具及材料　摘細工用具及材料　裁縫用具及材料　袋物用具及材料　編物用具及材料　美術竹細工
京城本町二丁目明治町入　御小賣商　尾琴屋　電話二三五九番

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）　入院隨意　酒井婦人病院　電話二六〇〇番　一八番　酒井一郎

醫化學諸器械一式　Ⓚ　仁川本町　北島藥店　電話三四・振替京城六七番　京城本町永樂町角　北島藥支店　電話七一八一番

藥種賣藥卸商

內科　胃腸病　診察夜九時迄　京城本町一丁目　石川醫院　電話二一三七　九二〇九番

資本金參百萬圓（明治三十八年設立）
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
株式會社　漢城銀行　京城南大門通一丁目十四番地
長　男爵　李允用　專務取締役　韓相龍　支配人　石鎭衡
電話長六〇二一　振替口座京城二〇五番
支店所在地　水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京
出張所所在地　鐘路、東幕

大相撲　京城興行中

日本名刀傳　八十七

東京　田邊南龍講演

五郎正宗（三）

或日のこと、五郎は遠方へ使に參り、午刻少々過に歸つて來た、臺所の次の座敷で、多勢の弟子が食事をして居る、奧の座敷に入らうとすると、不圖、我が膳に向つて何やら振掛け、左の手で手拭を以てこゝに當て何やら紙の中の白い粉を振り掛け箸で菜を入れ丼を掻き廻して居る、それが自分の膳でしたから、五郎も怪訝に心得、見付からぬやうに、そつと隱れた儘ほ樣子を窺へば、お秋は火鉢の側に坐して煙草を吸つて居る　五『御母さん、唯今戻りました、彼家で宜しく申しました　秋『オヤ、五郎御歸りかね、御苦勞だつたね　五『ハイ　秋『あの品は確に御屆けして來たかね　五『ハイ、確に御屆け申して來ました　秋『それなら此處へ來て御飯を御喫り、お前は菜の浸し物が好きだから澤山附けて置いたよ、早く御食、妾が御給仕して上げよう』いつもにない優しい言葉、氣味惡くなつて返事も出來ず其座に坐りはしましたが、現に何やら振掛けて菜の浸し物を掻廻して居つて今の樣子、若しや毒でも入つて居はしないかと思ひますと食られません　秋『お前は何を考へて居る、早く御食なさい　五『御母さん、御腹が痛くなりましたから御飯を戴きません　秋『ナニ、御腹が痛い　五『ハイ　秋『そんなこと云ふのだから御喫り　五『エヽ頂きません　秋『なぜ食ない、蛇度食ないか　五『ハイ　秋『それぢやアもう御飯を食させないよ　五『ハイ、戴きたくありません、シクシク御腹が痛んで參りました　秋『それぢやア御止し』と臺所に來て皿ごと丼諸共ボーンと投込んだ、飯櫃や膳を片付け、つと奧の座敷へ入つて襖を締切つた、五郎はお腹の空くのを我慢して其の夜は寢む、翌朝、膳に附かうとしますと　秋『五郎、お前は御飯を御止し、御腹が痛いのに食ると毒だから食させません　五『エ、今朝程は癒りました　秋『イヽエ、いけない、さんでも無いことだ、人が折角親切に御給仕をして遣ると云ふときに食ないで……　五『ハイ』晝飯も夕飯も喫べませんから、空腹に空腹を重ねて二日三日と續きました、目は凹み、痩せが見ねて生唾も出なくなり、ヒヨロヒヨロ蹌けて、見るも哀れな姿、女中が見兼ねて、そツと握り飯を拵へて五郎に食させようとすると、お秋が眼張つて、怖い目つきをするから其れも成らず、弟子も『可哀さうだ、可哀さうだ』と云ふばかり、總領弟子の藤兵衞はこんな家には居られないと、無斷の儘で逃けて行つてから十日にも成りますゆゑ、家には力瘤を入れる五郎の味方はありません、行光はこのごろ多い註文の爲め、彼方此方へ出張るので不在勝ち、五郎は熟々考へた、あゝ私ほご不運な者は無い、生きて居れば母さんに不幸になるし、死んだら父さんに不幸に成らう、ごうして宜いかと思ひ惱んで半日はごタツと坐つて考へました、不圖思ひ出したのは、此雪の下に新藤五國光と云ふ刀鍛冶、父行光の妹、お律が嫁いて居るゆゑ縁に繋がる叔父さんです、其家へヒヨロヒヨロしながら尋ねて來た　五『叔父さん、叔母さん、居ますか　國『オヽ、ごした、五郎、サア上れ　律『おや五郎お上り、大層顔色が惡いね、痩せたぢやアないか、今もお前の噂をして居た所だよ　國『サア遠慮しないで火鉢の側へ來なよ、お前は實に親孝行だ、感心な子だ、今に樂になるぞ、もうちつと辛抱して居ろ、叔父さんもちよいちよい行かうと思ふんだけれども、いやになつちまふから行ないんだ、喚穴下で行るか無いかの扱ひをされて、女房にへイへイして居るんぢやアねわか、齒痒いからなア、お秋さんの面を見ると腕がムカムカするから、つひ足が遠くなるア　律『本當だよ、お前が一番可哀さうだよ　國『何か旨い物を拵へて、飯でも御馳走して遣れヨ　律『あゝ、さうしませう』

皮膚科 外科 專門　扇田醫院　京城太平通一丁目　電話二五八番

御用　牛乳　岡野牧場　京城東四軒町　新鮮 成分 滿點　電話一六〇九番

開店披露　大正軒　京城明治町二丁目（明治座横町）　石田旭花

六月二十七日

（舊）五月三十日　佛滅　▲牛△さかん

▼五黃　▲就いて注意を要すべき日也
▼六白　▲福運に遭逅ふ樣な日にて起業開業縁談金件移轉其他一切吉
▼七赤　▲寶を授かる吉き日なり心を正しくして吉運を迎ふべきなり
▼八白　▲親しみのある日にて殊に仕事の爲藥のする日萬事吉なり
▼九紫　▲勇ましき日にして萬事進むに利あり或は意外なる喜あらん
▼一白　▲靴を隔て掻く如き日なり
▼二黑　▲なつかしき日にて氣の緩れくくする日一切のことに吉なり
▼三碧　▲縁遠ひのことある日なり
▼四綠　▲特に戒愼を要すべき日也

一、工事現場監督員詰所新築工事　右來七月一日午前十一時入札ス　希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ　京城府

一、土運搬用車輛五拾臺外參點　右來六月三十日午前十一時入札　希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ　京城府

一、工事材料倉庫新築工事　右來七月一日午前十二時入札ス　希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ　京城府

一、土運搬用車臺及箱當百臺　右來六月三十日午前十二時入札　希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ　京城府

一、砂利四拾立坪五合七勺壹才　右來七月一日午後壹時入札　希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ　京城府

一、工事用金物類　右來七月一日午後二時入札　希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ　京城府

一、松丸太外拾七點　右來六月三十日午後壹時入札　希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ　京城府

演藝案內

大正館　京城櫻井町　電話八七三　ニホ活動寫眞株式會社代理店
▲廿六日より特別大興行入場料普通
▲實寫　佛國之美　米國キーストン會社喜劇
滑稽　大眞珠　全二卷
米國パテー社傑作連續寫眞全十五編　大冒險　七眞珠　第一編二卷

栗山大膳　京城日活本年撮影　大活劇　全七卷　松之助

壽館　本町二丁目　電一〇五〇
▲當る六月廿五日午後七時より　あやめ會第一回義太夫試演會
▲御祝儀
▲先代萩政岡忠義之段
▲合邦ヶ辻合邦內之段
▲阿波之鳴戶順禮歌之段
▲太平記白石噺揚屋之段
▲中將姫雪責之段
▲櫻鍔恨鮫鞘鰻谷之段
▲三十三所壺坂寺之段
▲廢蔓記神崎揚屋之段
▲大切掛合忠臣藏一力茶屋之段
雪之助　君江　玉助　鶴次　三八　清福　愛六　〆次　圓吉

喜樂館　本町一丁目　有樂館改　電五九七番
▲當る六月二十日より特別映畫提供
△實寫　夏の富士山
△米國パラマウント會社特作劇　▲ニコニコ劇デブ君の化の皮　二卷
ヴァイタグラフ映畫　アルフレッド・ヘンリー・リーエイス作　大活劇『名彈』全五卷
原名　名劇チャイリヤム・ダンカン氏出演

松平外記　全六卷

詩座　京城本町　電話五七八
▲當座新築に付愈々最終大興行　許劇喫島會文福外男女優大一座
六月廿四日午後六時開演（十二時日延）
▲月夜がらず　三幕
▲根なし草　二幕
▲其通り　三幕
▲葵の香爐　三幕
▲サッポロビール會社大々的後援

黃金館　電話二三六六
▲六月廿一日より六日間限り開演
▲寛永名人揃　▲番町大鑑定記　▲伊達野孝義現記　▲後藤名人梅香
廿六日讀物（六日目）千秋樂
燕大　燕三　若燕　樂燕

流經新藥レスクリン

月經　閉止四五ヶ月以内に用ひて容易く目的を達し…
常盤藥院　大阪北區曾根崎上一丁目三六地

川澄盈次郎

右者去る四月都合に依り解雇致候に付ては自今本行に於て何等關係無之候
北海道小樽　株式會社　新宮商行

男嬢が金看板の一助さん當年とつて廿一の盛り高島屋が好きだが舞臺だけ、とは當人の語だが當には成らず
全國名妓の寫眞を與ふる産地、年、好むもの性質等記入の上本舖へ御送り下さい薄謝を呈す
全きう下毒に便通やう　百毒下し
本舖　伊勢　加藤翠松堂

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目（本町より入る中央）　電話二一〇二番

宮內省御用達

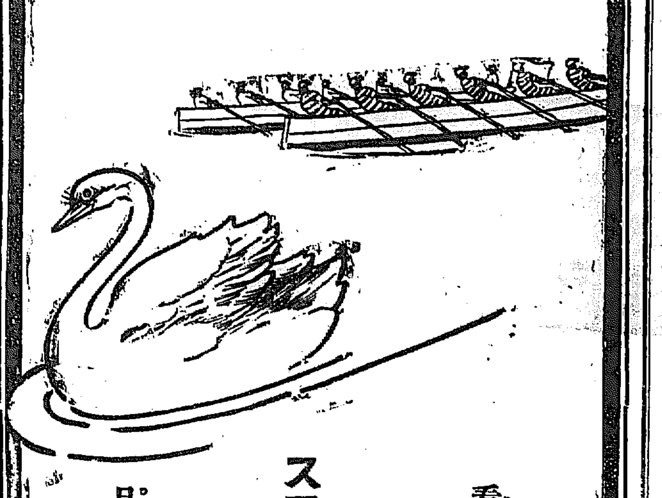
兵庫縣灘魚崎　山邑太左衞門釀造
櫻正宗櫻魂發賣元　京城明治町二丁目　山邑京城支店
サクラ正宗

內科 小兒科　入院 隨意
チアテルミー科（腦溢血 腎臟病）
中島醫院　院主 中島貞信
京城府明治町二丁目（本町江戸川横より入る）電話三七八番

腦病と神經衰弱奇藥
頭重く時々痛み眩暈し嘔吐あり逆上し、通じなく事務に倦怠、意識統一せず、安眠出來ず、惡夢に悩まれ顔色蒼く物に驚き易く、記憶力缺乏し、氣力衰へ病勢進みて中風となることあり斯る症狀を有する諸症に最も適當して腦、神經を強壯ならしむる唯一の良劑なり
記憶力缺乏元氣
定價二十五錢、五十錢、一圓、廿日分一圓、送料八錢
腦に故障ある出世の妨げ速かに腦丸服用して成功を期し國家人道の爲め盡されん事を
本舖　東京市神田區花房町　山崎帝國堂　大阪東區高麗橋支店

入院 隨意
片山內科醫院
京城太平町二丁目七十三（太平町大通り）　電話一九五一番
片山信夫

あせをけします
金鶴香水
此からの暑さには御互に衞生を重じ常に金鶴香水のよい匂ひを薫らすことを忘つてはなりませぬ
登錄商標
花王石鹼本舖金鶴香水發賣元 東京 長瀨商會
花王石鹼關西代理店 大阪 大崎組商會



看よ!!!
湖上を駛る短艇に優る
スワン石鹼の
品質本位の賜
是れ……一に
實行の捷さ！
製造元　神戶
日本リーバーブラザース株式會社

固形防臭劑
クヨック
一個一年間は保ち匂ひは高くして消毒の用を完全に致します
定價 金箱入一圓、一圓五十錢、六十錢。粉末六十錢。丸星形卅五錢。櫻形卅五錢。六種五十錢。六種金箱入八十錢●全國各藥店にあります
製造發賣元
東京神田花田町一番地
日本衞生工業株式會社
電話下谷五四六番振替東京四六七三二番

仁川本町　白神洋行
洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切
金物商
月刊物價表御申越次第進呈
京城南大門外　平壤本町　白神洋行支店

夫 太一郎儀 病氣の處養生不相叶去る二十四日午後四時死去仕候間此段謹告仕候也
追而葬儀は二十六日午後四時西本願寺に於て相營み申候
妻　中原エイ
親戚　家原ヨネ
總代　出井良信
　　　西川平治郎
友人總代　濱島義一
　　　古賀國一
　　　潘次郎

阿波共同汽船仁川出帆
之罘大連行　第二共同丸　六月　日午後入港　日正午出帆
第一共同丸　六月　日午前入港　日午後出帆
十島直行　共同丸　六月　日午前入港　日午後出帆
第十三共同丸　六月　日午後入港　日正午出帆
仁川代理店　本町四丁目（電話二四七番）阿波共同汽船株式會社
元山代理店　田口回漕部
京城代理店　南大門

▲債券▼
關東都督府認可　公債債券月賦販賣
大連市西通二丁目十二番地
株式會社　大連債券
電話長一五二四番　振替大連一二三〇〇番
▲勸業債券高價買入
▲營業案內無代進呈
▲債券▼

京城日報 第五版

我財界樂觀

最近の歐米經濟界

予は最近戰後の歐米に遊び具に各國の經濟事情其の他を視察して此程歸朝したるが今や世界の總改造經濟的大革新の折柄とて外遊中の所感も蓋し少しとせず以下聊か感想の一部を紹介せんに先づ何時もながら稱嘆すべきは米國經濟界の盛況なり即ち彼れが參戰前後を通じ其豐富なる財力と生産力とを以て殆ど交戰各國に對する物資供給の中心となると共に此好機を利用して自國產業の一大發展を企畫し官民協力之が實現に努め戰時に於ては或は各種貿易の制限を斷行し又は食物の最高價格を定め需給の均衡價格の平準を期する等種々の施設を行ひ一旦休戰に決するや漸く之を平時施設に改め漸次價格及通商上の制限を解除し鋭意國富の增進に焦慮しつゝあるが如きは流石に米國と云ふべく一として吾人の敬服に價せざるなし、試みに米國小麥に就いて其一例を擧げんか小麥の價格は時局勃發以前に在つては最高一ブッシル僅に一弗內外に過ぎざりしが自國參戰以來昂騰又昂騰其底止する所を知らざりしを以て當局は俄に最高二弗五十六仙の公定價格を發表し內國民生活の安定を圖ると同時に外國聯合各國への軍需供給に資する所あり然るに一旦平和の曙光現はるれば忽ち翻然として最高に代ふるは最低價格の公定を以てし一弗二十六仙の公定價格より下落したる時は當局は既に國會の協贊を得て其擁する所の十億乃至五十億弗の資金を以て之を買收し戰時中騰高價格の制限に服し國家の爲め幾多の犧牲を拂ひたる農民の保護に當るに決したるなどは米國官憲の用意決心及び民間實業家の實力抱負の如何に尋常ならざるかを示すものにして寔に感嘆の外なきなり之に反し憐れ悲慘なるは佛國の現狀といふ可し予は佛國官憲の好意に因り各方面の戰蹟を巡覽視察したるが戰爭の慘禍は遺憾なく到る所に仰ぎ主なる商工都市は殆ど廢墟同樣にして荒涼の光景語るに忍びず之が復活の時期の如きは果して何年の後なるべきや豫測する能はざるの感をなせり而して敗殘後の獨逸は目下國狀混沌として其歸趨捕捉するに由なきも各國の情報を綜合して之を察するに戰爭の關係上獨逸國內の商工業地は之を佛蘭西に比すれば損害の程度比較的輕微にして各地工場は戰前若くは戰時中の設備の儘閉止せられたるもの多きに在れば其恢復も割合に容易なるべしと思はゝ然れども茲に看過すべからざるは原料の問題なり獨逸は由來原料に乏しく其大部分は常に之をアングロサクソン系の供給に仰けるを以て彼れは假令工場の設備のみ整ふと雖も原料に於て多大の困難を感ぜざるを得ざるべし若し夫英國に至つては交戰國として戰禍を被る事比較的少く經濟上一見頗る有利なる地位に在るが如きも變想は外に非ずして寧ろ內に在り新近英國にては勞働階級の利思想の躍進特に著しく大規模なる同盟罷業は頻々として頭起し之に加へ戰爭の副産物として多數の怠惰者即ち這次の解隊兵中約七八十萬人の職業從事を肯ぜず所謂定職に就くを欲せざる無職の遊民を出し之が手當として一億三千萬圓及び其他の救貧資金として五億三千餘萬圓の支出を爲さざる可からざるの實況なるを以て英國が近き將來に於て往昔に見しが如き勇敢なる商戰を開始して依然優勝の地位を保つは必しも容易の事に非ざるべし斯く觀測し來れば米國を除き各交戰國が其深甚なる創痍を治し再び猛烈なる經濟競爭を試みるに至る迄には尠くとも今後數年を要するや明かなり然るに一部日本人中には世界の大勢に通ぜず又歷史上の原則を知らずして徒らに獨斷的空想に囚はれ戰爭終らば直に悲觀時代到來すべしなど唱へて姑息なる消極手段を執る者尠からざるは笑ふべし古來交戰國が悲戰苦鬪數年の後平和に入り直に其經濟威力を恢復したる例あるを聞かず又戰時中暴騰したる物價が多少例外はあるにせよ平和後直ちに暴落したる事あるを知らず要するに予は東西の歷史並に各國現時の經濟的實情に徴し戰後の我經濟界を樂觀し更に一層の國民的努力を希望するものである(氏談・川東京)

紙面大擴張

七月一日より

五歲の星霜を閲したる歐洲の大戰は既に終熄を告げ、講和到來の日亦將に近きにあらんとす。顧ふに此の世界改造の時運に際し政治、經濟、外交、教育、思潮等一般社會の出來事は日を追うて倍々滋繁を加ふべく、從つて之が報道機關の任にある新聞紙の使命愈々重且つ大ならんとす。我社は此の世界の必須的趨勢に鑑み來る七月一日より現在の八ポイント半の活字を以て

一行十四字詰一頁十二段組

とし以て時運の要求に應じ兼ねて讀者諸彥平素の容顧に酬いんと欲す。而して段數改正後の紙面は

	一段の行數	一頁の增字數	八頁の增字數
假名付	七十四行	五五二字	四、四一六字
假名無し	百廿二行	六九六字	五、五六八字

即ち全紙幅の掲載量に於いて假名付にて四段二分五厘强を增し、假名無しにて三段二分五厘增加のこととなる。

乞ふ擴張の日を俟ち事實に於て諒解されんことを

京城日報社

旅裝を解きて(二)

朝鮮旅行所感

陸軍大將 井口省吾氏談

滿蒙各地は三十七八年の戰役以來始めて見る所だつたが抑々日露の戰役といふものが日露兩國の爭ひ先づ鴨綠江によつて分離し鴨綠江を境にして兩國の軍事的設備を整へやうとしたのが日本の主張であつて大同江を以て分離しやうといふ露西亞の意見とは合はなかつた爲めに破裂した次第だが其頃の日本の意響であつた鴨綠江より北方數千里の西伯利方面に迄も擴張した事を思ふと轉た無限の感じがする然して彼の日露戰役當時露軍の總帥クロパトキン將軍が奉天に於て支那の大官を招待して馳走をしたといふ事を聞いてゐるが其當時の模樣等を當時の獨逸從軍將校某大佐の日記に依つて見るに『クロパトキンは支那大官を奉天に招待し山海の珍味に添へて三鞭を振舞うた然して彼は曰く『今日諸氏に振舞うところの此の三鞭は本官の馳走ではない若し諸氏にして謝辭を述べられんとするならば宜敷く日本國に對して述べられよ』と是れは即ち戰爭の結果此の三鞭の代金も日本國の償金に含まるべきものであるといふことを暗に傲語したものである、恁んな事を目にし耳にした所も戰雲漲つた時代に起臥した我等としては實に〳〵云ひ知れぬ感慨に打たれ窮乏の迫るを覺えた次第である當時荒涼寂寞にして慘憺たりし奉天は別天地と變じてゐるではないか、隔世の感を起すのも無理はあるまい其他各市街に於ても言ひ知れぬ感を起さしめた而して彼の地方に於ける工業の發展には更に驚嘆せざるを得なかつた撫順といひ鞍山といひ其の宏大なる設備は內地に於て迚も見る能はざるものがある殊に鞍山の如きは以下の程度で其の設備も或一部分にのみしか施してはないがそれでも一日に百四五十噸の鐵を製するといふのだつたそして愈々是が完備の曉には百萬噸の鐵を製出するといふのだから大したものだ八幡の製鐵所等も今度擴張して六十萬噸位といふのだが鞍山のはそれよりも猶大規模なものだ從うて聽ては我日本帝國も鋼鐵不足といふ事は地より脫する事が出來るだらう

錬膽錄

宗祇法師 三笑生

◇宗祇法師は、幼にして出家し戒律堅固の僧であつたが、年三十にして、當代和歌の名家猪苗代兼載に就いて、和歌の教授を申し込むと、兼載は『貴僧が、もう十年早かつたら、斯界の名手にすることが出來たが、誠に惜しいことをした』と言つた。すると宗祇は『十年の月日を以て、他人の二十年に追ひ付けば、それで好いではありませんか』と言つて、教授を懇請した。

◇兼載は、其熱心に感じて、之を許した。宗祇は非常な決心を以て殆ど寢食を忘れて、刻苦勉強した結果幾くもなく宗匠となり、北勃空しからずして、遂に長明あたりから『花の下宗匠』と云ふ名を賜るほどの名手になつた。

◇歌道の妙諦を會得した彼は爾來旅泊を家とし、風月を生涯とし、悠々飄々世塵の外に吟詠自適して居つた。

◇曾て行脚の時、途中賊盜に脅かされた事があつた。宗祇は、賊の云ふが儘に、身に著けた金品を一つ殘らず與へて仕舞つた。賊はそれにも飽き足らずと見へ、更に宗祇の銀のやうな髑髏を見て、それをも與へよと迫つた。宗祇は、何するかと尋ぬると、拂子にして賣れば、相當な價になると答へた。宗祇は、笑つて

我が爲に拂子ばかりは許せかし浮世をすて果つるまで

と即吟した。流石の賊も其の無我脫俗の風格に感じて、得るを求むるところは勿論、初め奪ひ取つた品物も全部還して立ち去つた。

◇自然の妙致に於て、心通契合する境は、不立文字を標榜する禪も文字上の技を究むる文學も、遂に一味に歸する者である。然し此の妙味は、あだやおろそかでは得られる者でない。宗祇の如き徹頭徹尾の精神を打込む純一の志しがなくては、其妙致は得られるものではない。

實業之日本 特別倍大號

支那問題號

後の對支外交 侯爵 小村
東洋主義 法學博士 浮田
日支の諒解 社長 增田
四國借款團
支那を殺す 小林丑三郎
支那の識者に忠告す 法學博士 高橋作衛
無遠慮に答ふ
支那の國民性 法學博士 服部
米國の資本的侵入
新支那の將來 稻葉君山
大附錄 支那物產交通地圖

排日原因の解剖 小知鐵吉
亞細亞主義宣傳 小寺謙吉
日支經濟同盟論 藤山雷太
對支外交一轉機 社說
日支親善具體方法
留學生の待遇法
山東問題の教訓 中野正剛
支那外交の特質 青柳篤恒
□道理か不正理か國際法の大義より
□余等は中華民國人として貴國人に
中華民國代理公使 莊璟珂
中華青年會幹事 馬伯援
氏の「日本國民に告ぐ」を讀む
支那政界の中心人物
日支合辦事業と經營者
支那人の風俗習慣
商人としての支那人 高木陸郎
天與の原料國 吉田虎雄

六月十五日發行 東京市京橋區 實業之日本社 振替東京三二六

◎大町桂月先生の二大名著◎

作文學習者の好侶伴 (好評六版)

模範作文講話

四六判美本 紙數八百頁總ルビ付 價壹圓五拾錢(送料十二錢)
本書は桂月先生の直筆額面 講讀者に限り
書の他に類例なく賣れる理由

(好評三版)

評釋 文章軌範

三六判美本 紙數六百頁總ルビ付 價壹圓五拾錢(送料十二錢)
內容完備 印刷鮮明 紙質精良
發兌 東京市神田區美土代町一丁目 止善堂

東京大阪合併大相撲一行

京城日報愛讀者と

「サッポロビール進呈!」

東京大阪の主腦三橋綱合併大相撲一行京城興業中京城日報每日申報購讀者の御便宜を計り本紙刷込みの優待證御持參の方に限り木戸場代共通券

上棧敷 割込木戸共 貳圓
土間 場代及木戸共 壹圓四十錢

左記各商店又は本社にて御買求の方に共通券一枚に付き

サッポロビール 大瓶壹本宛 贈呈す

◇五枚以上は本社へ御通知次第御屆致します
◇優待券は京城興業中何日目でも有効です
◇サッポロビールは入場券御買求めの商店にて御受取を願ます
但し本社及盛文堂、文林堂分は引換券を差上ますから木戸口にて贈呈します

◎御注意 本社共通券御持參の方は割込棧敷、土間とも凡て先著順の行勝ちてありますから早朝から御入場を願ひます

優待證引換商店

南大門通三 青木堂
南大門通三 藤木商店
南大門通二 大塚出張所
長谷川町 河野出張所
本町一 佐藤牧商店
本町二 龜屋商店
本町二 藤田商店
本町二 前田商店
本町二 カフェーエビス
本町二 町田文林堂
本町二 桑原商店
明治町一 村岡商店
明治町二 田村商店
明治町二 帶金商店

御成町 池田商店
南米倉町 村田商店
旭町一 川西商店
太平町 盛文堂
櫻井町 下村商店
櫻井町 鎌田商店
永樂町 村島商店

龍山の部
元町二 松屋商店
榮町 椋橋商店
元町二 中谷商店
漢江通 佐藤牧支店
漢江通 田口商店
漢江通 山口商店

京城日報愛讀者と

「サッポロビール進呈!」

◁ 京城日報社 ▷

第[illegible]りしを以て連日北東風吹き天氣陰[illegible] [illegible]道方面の高氣壓衰退するに從ひ東海岸地方に局部的降雨を見たる も一般には天氣良好となり暑氣稍々 方は旬中值に二粍を測り[illegible] まず而して最も多量なる南西 方は平年の二倍弱に相當せ [illegible]方面は略ぼ平年と相等し而して旬平均にては雄基の一三度と慈山の二 度の間に在り旬中の最高氣温も

慶山	四・三	二三・二	
龍岩浦	一九・一	二〇・一	
平壤	九・二	二〇・一	二六・三
京城	二六・四	二〇・六	二八・二

本紙定價 (一箇月七十五錢 ▲前金 ...) 廣告料 ... 京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奧田直 印刷人 小川三之介 電話番號 ...

◎吉林近信

▲官帖消殘 官帖號にては更に一[illegible]那省長は物價騰貴民食困難に鑑み[illegible]議會は來る廿一日より開[illegible]臨時會を召集し時局問題及帑制等に就て討議すと▲吉林防穀令 終了 [illegible]に於て祝賀會を開催し[illegible]は此程八 [illegible]吉林居留民會[illegible]を投じて新築落成を告げたる吉林 日本小學校は吉林邦人の切なる願 [illegible]が急激の發展を示すか[illegible]行するべし▲小學校移轉 [illegible]

◎大阪株式(二十五日)

銘柄		
大株	三三五、六〇	二七、四〇安
東紡	二五八、五〇	三五、七〇
東糖	一九九、五〇	三〇、七〇
紫米	一九九、一〇	二三、九〇
土取	一六三、〇〇	一九〇安

◇獨無條件同意
獨逸は無條件調印に同意せり（巴里電報）

▽調印準備中
巴里二十二日發電に據ればヴエルサイユにては講和條約調印の目的を以て頻りに準備中也（巴里電報）

▽廿七日以後か
講和會議長クレマンソー氏曰く講和條約は多分廿七日以前には調印されざる可し（巴里電報）

◇日本條約批准期
日本に於て講和條約の批准さるゝは多分八月中なる可しと觀測さる（東京特電）

◇將帥不審問拒絶
二十二日午後獨逸より獨逸將帥不審問の件を懇請せるも拒絶されたり（巴里電報）

◇對獨退露要求
聯合國は獨逸政府に最後通牒を發し露國領土より即時撤退すべく要求せり（巴里電報）

◇我講和使節歸期
我講和使節一行歸朝に就ては對獨條約成立の上は對墺條約は之と關係尠ければ對獨條約成立を機とし政府は使節一行に引揚を命ずるやも知れずこの事なるが西園寺侯は既定の如く諸般の整理を了して歸朝すべしと傳へらる（東京特電）

◇對敵行動中止命令
獨逸はエストニア軍に對する對敵行動中止を命ぜり（巴里電報）

◇巴里市場活氣立つ
巴里取引市場はシャイデマンの辭職に依り活氣を呈せり（巴里電報）

◇白耳義陸軍力
白耳義陸軍力は戰時四十五萬平時十萬人と定められたり（ブルツセル電報）

◇過激派軍艦降服
露國北部軍團の前進猛火に包まれたる七隻の過激派軍艦は白旗を翻しクロンスクツト港を出てゝ西方英國艦隊の方向に進行せるが五六の砲壘も亦白旗を掲げたりクラスナイア、ゴルカ（西伯利イエニセイ河上流）要塞の降服は露國北部軍團をして首都方面に急突撃を爲すに容易ならしめ、同軍の前進は非常なる成功を以て發展しつゝあり（倫敦電報）

◇孟督軍進退如何
前途の形勢樂觀を許さず
孟吉林督軍は熱河都統に轉任の内命ありたりとの説ある一方過般孟氏の留任運動の爲め晉京せし代表者より『中央にては現下時局多端の折柄なれば孟氏に轉任を命じ地方の動搖を起すが如き事無し』との言明ありたりとの來電ありとも傳へられ未だ何れが眞なるか判明せざるも、孟氏留任に決せば或は張氏が中央に向け孟氏の處分を要求するに至るやも測られず目下表面は形勢緩和の觀あるも前途樂觀を許さず、尚哈爾賓駐在中の一師長高士儐氏は孟氏の招致に由り二十五日南滿洲鐵道列車にて來長同九時吉林に向ひたるが、這は孟氏が其態度を愈々決定するの必要より高氏を呼寄せたるものならんかと觀測さる又長春の巡閲使分署は愈々之を開設し遂て旅館に滯在中なりし署長は十九日漸く分署に移轉し二十一日より事務を開始せしが分署長は當分副官孫鳳沖氏代理する事となれり（長春特電）

◇總理代理繼續
支那後繼内閣容易に捗らず、錢氏は總理代理滿期に達したるも後繼内閣成立迄更に代理を繼續する事となれり（北京電報）

◇新關稅實施延期
支那新關稅は既に各國大部分の承認を經たるも尚丁抹が承認の手續を爲し居らざる外米國は細目の協議を續ける爲め條件付内諾を爲し居る等の事情あり爲めに支那政府の希望の如く之を七月一日に發布し八月一日より實施し得るや不明なり（北京電報）

◇首魁者は印度人
新嘉坡に於ける暴動首魁は獨逸系の印度人なり（香港電報）

◇石井大使歸朝期
在米石井大使は十九日諏訪丸にてシャトル出帆七月七日横濱着の豫定なり（東京特電）

◇加藤中將渡歐
參謀本部附中將加藤寛次氏は七月中旬阿波丸にて渡歐の途に就く可し（東京電報）

◇第五師團急派
第五師團は本年初秋の交第三師團と交代西伯利出征の事に決し居りしが過激派の跋扈依然たると一方第十二師團は交通線防備の爲め輸送困難不可能の結果豫定を變更し第五師團を急派する事となり先遣隊は七月二日步兵第十一聯隊（廣島）は同四日出發の事となり士氣頗る旺盛なり（廣島特電）

◇滿鐵理事内定
滿鐵理事選任に就て遞信省通信局長中川健藏氏は滿鐵理事に内定せらるが中川氏の後任には廣島遞信局長米田楠吉氏榮轉し米田氏の後任は監察官神原久四郎氏なりと、又鐵道院參事男爵大倉公望氏も亦滿鐵に入社の事に決したれば近く發表となる可しと傳へらる（東京特電）

◎朝鮮土木建築協會の陳情
朝鮮土木建築協會は近年土木建築業者の窮狀に鑑みこれが原因を查明し二十二日總督府鐵道局長青木戒三氏前鐵道局長久保要藏氏に宛て夫々所見を開陳する所ありたり其開陳書並に調查大要意見左の如し

▲開陳書
土木建築業者の疲弊困憊其極に達し曩には京釜線改良工事の如き再度の歎願を爲したるが其後請負制度に變更を加へられ特命を以てせられたるが爲めに制增金交附の請願は其跡を絶つべしと信じ居たる矢先今回施工中の者より又々救濟方の歎願に出で協會にも其窮狀を訴へ來れり茲に於て協會は之を動機とし臨時調查委員を設けて請負界一般の狀態を調查したるに稍く一綜錯を發見したれば役員會議場一致の決議を以て此調查の大要及意見を開陳するとこなれり之れ半島開發上忽諸に附す可らざるものあればなり幸に當局の參考ともならば協會の本懷之に過ぎず

▲調查大要及意見
長、京釜線改良工事請負者が時局の打擊に依り多大の損害を蒙り當局又其窮情を憫み相當の制增金交付ありたるも尚損失を償ふに足らず其他の一般工事に於ても全部を總じて損失を醸せるは時局中に諸物價及勞銀の奔騰に因る工事費の急激なる膨脹をなしたるが爲めなるは明なり又既に諸物價の昂騰したる當時に契約せる諸工事殊に京義線又は南大門水色間改良工事の如き現在施工中に在るも是亦莫大の損害を蒙りつゝあるは否定し得べからざる事實なり而して此處に最も注意すべきは工事契約を締結したる當時の請負單價が既に不當なりしことなり即ち物價騰貴前は請負單價と物價が既に騰貴せる最近の請負單價とを比較對照すれば僅かに二割九步除の膨脹率に過ぎされ共翻つて物價騰貴前と騰貴後との步合を比較すれば實に十一割七步除に相當する驚くべき騰貴率を示せり物價の騰貴率既に斯の如しとせば請負單價の膨脹率も亦之に準すべきは最も簡明なる事實なりとす然るに斯の如き均衡を失ひたる請負單價なるに於ては勢ひ施工上に幾何かの補塡法を圖るに非らずんば悉く請負業者が損害を招くものなりと斷ぜざるを得ず斯る見易き事實をも顧みずして請負業者が契約を締結し來れるは其誤れるの甚しきものにして既に現今の損害は請負業者が自ら招ける當然の歸結なりと謂べし然れども其此處に到れる内情を同情すべき因由なきに非ず（一）工事豫算と業者の提出する見積とが甚しき懸隔あるに於ては企業者より業者の誠意の存否を疑はるゝを深く遺憾とし强て豫算に副はんことを冀ひたると（二）勞働能率の著しく減退したること即ち時局の爲め諸事業勃興し漸次勞力の缺乏を訴へ來れる結果其の比較的豐富なりと傳へられたる朝鮮に之を需め内地或は滿洲に吸收せられたるが爲に職工人夫の素質低下せること（三）其他物價及勞銀の騰貴に因り經費の膨脹せること等を綜合すれば最近の請負單價にては到底損害を免る能はざるは明なりとす然ればこそ内地に於ける近來の請負單價は略物價の騰貴率に近似し來れりと信ずべき理由あり我朝鮮にても各種工事は稍物價騰貴率に近き增額を見たるものなるが憾むらくは鐵道の工事のみは是等と相伴ふを得ざりしは此處に於て在鮮の土木工事單價を見るに心外に堪へざる所なりとす此際に放任せんか時局以來疲勞困憊の極に達せる請負業者は更に此上の打擊を蒙り遂には完全なる事業を經營するもの漸減するに至り延いて諸般の施設事業にも影響する所多大なるものあらん然らば豫期の事業を遂行し併せて其治績を擧げんには勢ひ健全なる請負者の保護を要すべし之他なし從來の諸工費豫算を根本的に改造し物價の騰貴率に準應せざる可らざる一事に在り果して然らば方今の工事費改造は寔に半島開發上焦眉の急務なること當協會の深く信じて疑はざる處なり

◎仁川商議當選
仁川商業會議所評議員改選は既報の如く二十五日午前九時より開始午後四時締切開票の結果左の如く當選せり前日迄は何等選擧氣分の濃厚なるものなかりしが當日は兩派會議所前に力武嘉次郎、白神專一、吉田秀次郎、大石秀吉、平山松太郎の諸氏立候補者事務所を設けて活躍を試み選擧場には選擧委員長福田勝彦氏を始め委員の木利右衛門、川井田彌二郎、高杉昇等の諸氏詰め掛けて嚴重なる監視を爲せり投票を爲せる有權者は内地人二百九十七名中二百十二名鮮人百五十九名中七十六名の多數を占めたり
二十九票平山松太郎△二十七票吉田秀次郎△二十七票白神專一△二十三票力武嘉次郎△十七票坂倉伊平△十六票河野竹之助△十三票大石秀吉△十票美濃谷榮次郎△九票河添三次、△九票北島積（以下 [illegible]）北島積、仁川支店△[illegible]株式會社仁川△五票△三票△二票中野谷千代吉△二票張世鉉△二票鮮人二票
尚商業會議所役員會頭副頭互選のため七月二日開催

◇講和成立愈確實
獨逸は聯合國の講和條件を承認し講和成立愈確實となれる旨廿五日正午其筋に入電ありたり（東京特電）

□皇后宮御誕辰
御親祝を賜ふ
二十五日は皇后陛下第三十六回御誕辰當日に就き皇后陛下には二十五日午前十時半大森大夫、三宮、三條兩主事、千種典侍以下各女官を隨へ桐の間に出御あらせられ皇太子殿下を初め閑院宮殿下以下各宮殿下並に妃殿下山縣松方東郷大勳位以下原首相以下各國務大臣同待遇、同夫人波多野宮相石原宮内次官以下の參賀を受けさせられ畢りて豐明殿にて前記諸員に御祝饌を賜りたり尚午後より各宮妃殿下を召され御内陣にて御内宴を催させ給ひたり（東京特電）

◎優先輸送に就て
穀物商大會對鐵道局請願案
鐵道局某高等官談
［…］の讓貨に對する質問ありたる由なるが鐵道局にては大正五年末に於て輸送力增加の爲め機關車九輛

▲增設の計畫 を立て滿鐵沙河口工場に注文し以て貨物增加に順應せんとせしに其後運輸狀態增加の趨勢あるを以て六年八月更に廿四輛增加の計畫を樹て沙河口工場にテンホイル型九輛、アメリカンロコムチーブ會社に同上十二輛ボールドウヰン會社にミカド型十二輛合計卅三輛を註文せしが

▲戰時中の事 とて豫定期限に完成せず沙河口工場註文分は昨年十二月に二輛、一二四五月中に各一輛、六月中に三輛到着し直ちに使用を開始し、ロコモチーブ會社註文分も客年十二月末納入の筈の處戰爭の都合にて二月十五日釜山に到着し之を以て三月十二日迄に草梁及び龍山に於て全部組立てを了し使用するに至りたり又ボールドウヰン會社に註文分十二輛は五月九日釜山到着之れ亦六月一日より同十六日迄に於て組立てを了し何れも

▲使用を開始 せり以て合計三十三輛落成したれば從來の機關車總計一百七十五輛に對し茲に約二割の運轉能力を增加し得るに至れり又右提案中に鐵道積貨物の發送預り證券任意ある貨車積込豫定日を記る事を當局に申請の件

▲積込豫定日 を明記せよとありたるが提案者は鐵道の貨物取扱ひに不公平あるが爲め然遲延するものなりとの觀察より此の意味なるべきも、鐵道にて貨物を取扱ふは運輸規程の示す所により順次取扱ふものにして其間何等の不公平ある事なし、又實際に於ても預かり證券に積取豫定日を記入するが如きは到底行はるべきにあらざるべし

◎官鹽生產狀況
大正八年四月一日より同六月十五日に至る官鹽生產狀況を見るに大正八年度豫定總生產高は廣梁灣鹽田七千六百十五萬九千三百斤、朱安鹽田一千百九十二萬五千斤合計八千八百八萬四千三百斤にして之に對する前年度生產高は廣梁灣鹽田一千五百八十六萬六千斤、朱安鹽田三百四十五萬八千七百廿斤合計一千九百三十二萬四千七百八十斤なり之を同年度豫定總生產高に對する步合に見るに廣梁灣鹽田二割一分朱安鹽田二割九分なるを以て平均二割二分に相當すと

[illegible]

◎古阜灌漑狀況
植附良好に行はる
六月中旬を以て主要工事を完成せる全北古阜水利組合區域内灌漑狀況は六月十五日及び二十二日豐歲貯水田の閘門を開放し又同月十六日貯水池を七日間閘放し區域内に灌漑せし結果區域内全部の挿秧を了へたるが尙は剩水あるに依り古阜川閘門を開放し一部の剩水を二日間放棄せり關係耕作人等は古來より植付けの區々なりしに本年始めて一齊に植附行はれたるより一方ならず歡び居れり今後の補水として貯水池（面積百十町步）に尙水深十五尺七寸五分の收容水あるにより時々の降雨と併せて利用せば古阜平野旱害に苦しむが如き事［…］

通工事
［…］ずる間の隧道五十四尺［…］て阿峴は地質［…］六尺より工事［…］日八尺の割に［…］八十九尺［…］七月十日頃［…］は明年一月［…］遲延は免れ［…］

新營
［…］院は其の［…］從事しつゝ［…］爲め本年［…］竣する事［…］

◎兩氏叙勳
步兵第七十九聯隊第二大隊副官大尉［…］氏は勳六等に又准尉池上新太郎氏は勳七等に叙せられたるを以て二十五日午前八時より營庭に於て分列式を行ひ勳章授與式を擧行したり

◎滿鐵研究生
滿鐵教育研究所研究生二十名は講師二名に伴なはれ二十九日午前六時二十分著列車にて來安市内を見學の上同日午後三時四十分發にて五龍背に到り五龍閣へ一泊の上歸所する豫定なり（安東縣）

◎貨車二十輛竣工
京城管理局龍山工場に於て製作中の有蓋貨車三十輛の中二十四日四輛竣成し累計十九輛落成したり

人事消息
▲池邊龍生氏（土木局元山出張所技師）二十五日夜入城不知火へ
▲西島新藏氏（東拓沙里院出張所長）同上
▲吉松憲郎氏（慶北道第一部長）二十五日夜入城旭町へ

鳥瞰錄
宇都宮軍司令官は夕暮になると飄然ご官邸を出て附近を散策する鳥打帽を眉深に被つて粗末な單衣に袴を穿いてゐるから誰あつて軍司令官ご思ふもの無く知らぬ人は何處かの老書生位に思つてゐる▲或る日例の通り漢江の辯に立ちて暫くたゞ河水の流を眺めて居ると［…］鮮人の勞働者が一人將軍の傍に來て頻りに話し込む▲素より將軍好い話相手が出來たと許り例の眼を細うして話し合つたが▲あとで其の鮮人將軍ご知つて大に驚いたさうだ▲將軍で想ひ出したが軍司令官の官邸ご憲法［…］

◎東京現株（前場）
◎下關期米特電 二十五日前場 寄附 [illegible]
◎仁川期米 [illegible]
に寄附き一錢ご辿りしも七十錢臺は相當値頃思ひの買物現れ六十錢臺は押目待ちの買物に存外底固く七十錢臺を居合ひに終合ひ大阪し三十八錢ご追撃されしが安値は因克く買ひて四十五錢ご跳返したるが何ごなく仲カ鈍く場況は押目待ちの [illegible]
［…］戸通し棧敷割込及十間［…］の方にサッポロビール

三菱製鐵株式會社
第參期決算報告
（自大正七年十一月一日 至大正八年四月三十日）
貸借對照表

（貸方）	圓
資本金	三〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
法定積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
銀行當座借越金	一、三〇九、一五四、五〇〇
勤儉預金	[illegible]
假預り金	[illegible]
收入未決算	[illegible]
未拂金	一、八五四、〇九〇、四八
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	四六、〇四四、五六九、八七

（借方）	圓
固定財產	二五、二三三、六七一、二二
倉庫品及原料	四、九六七、六四一、四六
製品及積送品	[illegible]
有價證券	[illegible]
貸附金	[illegible]
前拂金	[illegible]
支拂未決算	[illegible]
未收入金	[illegible]
三菱合資會社預金	[illegible]
受取手形	[illegible]
現金及銀行當座預金	[illegible]
合計	四六、〇四四、五六九、八七

右之通ニ候也
大正八年六月
東京市麴町區八重洲町一丁目一番地
三菱製鐵株式會社
取締役會長 木村久壽彌太
常務取締役 三宅川百太郎
常務取締役 梅野實
取締役 岩崎小彌太
取締役 岩崎久彌
取締役 江口定條
取締役 妻木栗造
取締役 桐島像一
監査役 串田萬藏
監査役 青木菊雄

商業登記
合資會社高麗藥業社有限社員高［…］大正八年六月拾貳日死亡ニ付開城郡松都面北本町五百拾七番地［…］相續ニ因リ之レニ代リテ社員トナル
右大正八年六月貳拾四日登記
京城地方法院開城支廳

一、混凝土混和機
右購買ス詳細ハ六月貳拾五日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

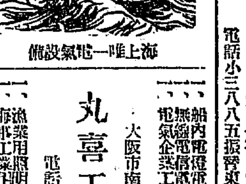
競爭入札購買
一、紙類一式
詳細六月廿六日ノ本府官報ニ在リ
朝鮮總督府遞信局

購買入札
一、米七十石 總督府醫院納
右本日以後ノ本府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

現代思想界の福音 宣言
現代思想の本源と中心、新學、歸着、假面等の、總てを掴み、其の全體を照明せんこする人、及び新世界の主宰者たる可き新文明の本源を知らんこする人、若しくは、人種改善の難病を、現前的確に治癒せんと欲する人は、先づハガキを以て申込次第、『リズム時報』一部無代贈呈す
東京麻布本村町リズム時報社

金もうけは
ミドル萬年筆販賣に限る
萬年筆を買る人は此位る儲かる、例へば一打十二圓で仕入れたものを一本一圓のもので賣れば［…］
此際地方販賣店大募集 販賣希望者は至急申込あれ
東京市本郷區湯島六丁目十四番地 ミドル本舖
各種萬年筆製造 內國殖產株式會社
電話小石川三八八五 振替東京九四六六番

丸喜式
汽船發電機在庫各種



海上唯一電氣設備
營業科目
蒸氣瓦斯電氣諸機械製造及輸入販賣並鐵工業一般仲立業
登錄商標
大阪市南區東清水町 丸喜工業所 電話南六二〇七番
一、船内電燈電力裝置
一、無線電信電話裝置
一、電氣企業工事施行
一、漁業用照明裝置
一、海事工業用電力器具
一、其他電氣工事一切
製造所 大阪丸喜商會 大阪市外今宮

時機は今
扇子
◎各種荷揃ヒ致居候
◎御進物用印入調製
給藥書名刺臺紙發賣元
京城本町
日之出商行卸部
電話九五六 振替四〇三

醇良
粕取燒酎
京城蓬萊町
三巴酒造株式會社
電話一〇六七番

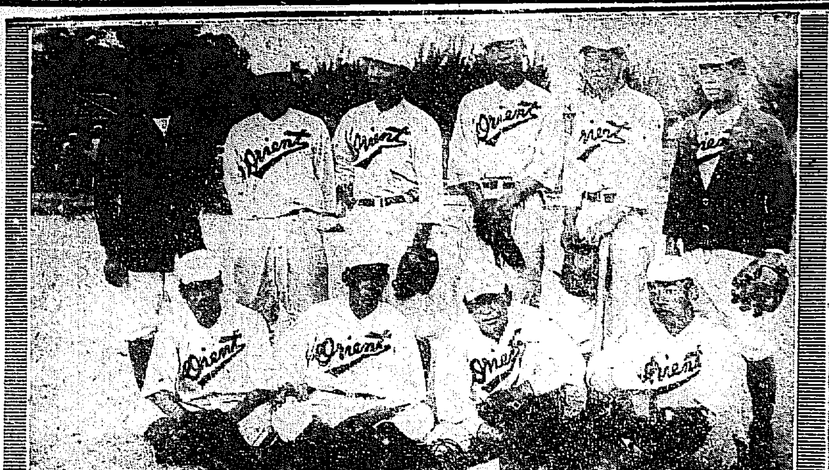
梅雨期來る時は今
◎防水完全の定評ある本品を用意あれ
▲如何なる雨にも風にも本品さへあれば大丈夫安心なものです
▲是からの定めもつかぬ空模樣には傘は邪魔で不格好雨合羽も不体裁千萬で防水が充分でありません
▲本品は國產莫大羅紗の特製にて体裁もよく通氣で高尚で防水が完全なれば天氣にも雨降りにも兩用で和洋服何れにも適します

躊躇する勿れ
梅雨期間特價
▲されば業務に訪問に男女學生の通學に自轉車乘用に總ての外出には一日も欠く事の出來ない必須品であります
物品は代金引換にて送
特約希望者申込あれ
見本無料進呈す
防水羅紗のマントとコート
東京市芝區三田功運町 日興社

遠乘各位向きの堅牢實用自轉車
信用最も厚きダイガクタイヤ
堅牢と實用とを乘ねたるコーキタイヤ
舶來中古自轉車澤山在荷
京城本町二丁目七十三（電話三〇六一番）
足立自轉車商店

將に戰はんとする兩軍戰手

（右）力士軍（前列右より）藤の花、蘆田川、綾若、常陸嶽、山錦、後列右より、御西山、阿里山、常綠、高の山、花阪



（左）東專軍（前列右より）佐倉中堅、石黑投手、平田左翼、和田二壘、（後列右より）眞鍋三壘、山口一壘、鈴木捕手、國岡右翼、加納遊擊、植田補缺

◎大試合は愈今日 戰機熟せり

力士軍對東專軍 猛打者揃ひの力士軍 凄じき東專の意氣込 龍山原頭搖がん

京城野球界新進の精鋭東洋協會專門學校選手と東京力士團との野球試合は本社主催の下に愈々今廿六日午後四時より龍山鐵道グラウンドで擧行される力士軍には常綠の猛球あり殊に猛打者揃の上廿五日鐵道軍との小手調べで競技場には慣れたし一層痛快な接戰を演ずるに違ひない東協軍は過般來此大敵を迎へる爲め或は京中運動場に京城俱樂部其他と練習試合を續け或は自校々庭で猛烈な練習を續行して來た、そして選手一同刀折れ矢盡きるまでも奮闘すると云ふから今日の競技が如何に壯烈を極めるかは想像に難くない、勝は果して何れに歸するぞ、龍山へ〳〵。

▽力士軍の强味 愛知一中に敗れたのみ 本日の陣容は如何

廿五日の野球戰で正投手常綠五學常陸嶽は共に傷ついた、然し傷は大して重くもないようであるから廿六日の陣容は前日と大差はあるまい、投手は常綠のスピードで戰ふか高の山の魔球で戰ふか疑問である、彼等も廿五日の敗戰に鑑み一層陣容を整へ冷靜に攻擊すると相當あるから力士軍の猛烈さは眞に當る可らざるものがあらう由來力士軍の生命は守備よりも攻擊にある、旺盛なる攻擊精神と猛烈な打擊で敵を畏縮させるのが戰法であるモーションが遲いのと身體が大きいので守備には不利な點が多々あるが東京の四大學から不斷にコーチを受けて居るのだから却々油斷がならぬ中等程度の學校とは隨分戰つたが今迄の處愛知一中に敗れたのみだと云ふ世話者が廿五日の敗因に鑑み必死で懸る廿六日の試合こそ見物であらう

久保局長の始球式 練習は午後三時から

午後三時迄に兩軍戰士は龍山鐵道公園に集まりシートノックをやつた後久保京管局長の始球式によつて試合を擧行する筈である猶來賓には淨法寺師團長内野旅團長其他多數臨場さるゝ事になつて居るから今日の試合は一層光彩を添へるであらう、來れ滿都の好球兒!!

◎王世子殿下 御結婚期

李王世子垠殿下と梨本宮方子女王殿下との御結婚式は故李太王殿下服喪の爲め御延期の止むを得ざる事に至りたるが彌々來年初春故太王御一年祭を濟ませ二月下旬より三月上旬の間に於て御擧行あらせらるべき事に御治定相成れり御日取りは目下當局に於て協議中なりと因に殿下には其以前一月二十二日李太王殿下御一週年祭御拜禮の爲同十七八日頃京城に赴かせらる筈なりと（東京）

◎朝鮮の爲に惜しい人 故江藤代議士

二十三日逝去せる政友會代議士江藤哲藏氏と同選の間柄なる淑明女學校の松本雅太郎氏は氏の生前に關して語る『江藤君は熊本縣人で若い時から自由黨の有志として手を擧せられて居た人です始めて代議士として衆議院に打つて出たのは

▽三十一二 の時で恐らく熊本縣から少壯政治家を出した皮切りであつたらうと思はれます早稲田の政治科に學んだ時は既に郷黨一方の重鎭たる地盤を有して居たことで始終學生仲間に於ても望みを囑せられて何かと能く部下なり同僚の

▽世話を燒 いたもので自己自身としては少しも功名に關しない性質でした始めて政界に出た時の如きも自分では進んだ譯でなく輿黨に推されて入が露して仕舞つたと言ふ感があるのです君は第二次の衆議院議員たることを辭し大いに見聞を擴めたいと言ふ希望を抱き遠く米に遊ぶ事一年有餘歸朝後

▽再び政界 に身を投じ現在に及んだのである其間松田正久氏等に依つて其の人格を認められ益々其の天分を發揮し政友會に無くてならぬ人物の一人に迄なつたのですが右の事業は是からと言ふ今日俄に其の訃に接したことは私が知己の等しく惜しむ所です君は又朝鮮の事情には

▽極めて精通 し常に朝鮮の趣味を持つて研究して居た樣です今回の朝鮮事件等に關しても折々の手紙によつて見ても非常に苦心し自己の信ずる所を當局に向つて再三進言したらしく思はれます いつも志士のタイプを離れたことがなく品行の如きは君の最も愼む所而も極小下の力持ちと言つた風な行動が多かつた樣です今度の病氣は流行性感冒から

▽肺炎を起 しチブスに變症し剩へ腎臟の併合症を誘發し終に重篤の容となつたものです何しろ君の如きは朝鮮に取つても惜しむべき人であつた事を信じます……

◎櫓太鼓に景氣を添へて 大相撲 今日から開場

場所は明治町東拓前 滿都の相撲熱白熱す

廿五日乘り込みたる京阪合併大相撲一行は愈々今廿六日を初日に向ふ五日間明治町東拓前の廣場に於て興行する事となりたるが何しろ久し振りの合併相撲とて前景氣頗る旺盛を極め棧敷は三方共殆んど賣切れの盛況なり中にも總督府、朝鮮銀行、東拓、三井物産、サッポロビール等は五日間買切りとなり居り、此外各方面の團體觀覽の申し込みも頗る多いから初日はサッポロビールの百餘名、京發、中發、新發、大和、後援會等の總見にて場内大いに色めき渡るべし

▽一行宿割 左の如し

▲朝木山、常の花、大門岩、宇都宮、鐵の矢、綾川、若常陸、高の山、光風、中西理事（以上原金）▲大錦（鳥丸）▲井筒（山上）

合併相撲一行は愈々……龍撲虎闘の壯觀を……は各力士の眞摯なる爲め京城興行五日間の勝者（番附三役以下）の……に一個を贈呈するが、知らず此大盃の……の手に歸すべき、一觀物と云ふべし

▽本社懸 大盃 何……

若常陸 南龍 本社好 栃木山 御西 大 朝日 一……

光風 二瀬 南龍 西森 綾川 鳥海 宇都宮 大泉

▽初 日の主な 決定したり 大阪 千鳥 鳥二瀬 山 稲の 大鳴門

育兒法 (2)

下痢した時でも湯茶は飲ませて好い 赤ん坊に厚着は禁物

總督府醫院小兒科長 河野衛

子供が胃腸を損つた爲の下痢をすることは往々あるものであるが、此時も咽喉が渇くから、又相當に水分を與へても差問へない、尤も嘔吐を催ふし坏して食物を受け入れない樣な場合は特別の處置を要するものであるが、普通の場合は私は子供の下痢に對しては

食物の制限 は隨分嚴重にするが湯なり茶なりの飲料は可なりの分量を與へると云ふ方針を採つて居ります。何故かと云ふと下痢をすると身體の中の水分が著しく殺ひ取られて來るから、是れを補はなくてはならないからである。下痢嘔吐甚だしく重態に陷つた患者に食鹽水の注射をするのも一つは斯う云ふ意味の即ち

水分を供給 する目的も含まれて居るのである。然るに實際に於て世間ではホンの素人考へから下痢をする子供に液體を與へることを怖れて成るべく是を手控へようとする傾きがある。たゞさへ腹を下げて居る子供に湯や茶をガブ〳〵飲ましたら益々下痢を强くして

取り返しの 付かぬ破目になるだらうと思ふのは無理もないことであるが、併し人間の身體と云ふものは決して漏斗ではない口から入つたものが口から下の方へ腸の中を素通りをする次第のものではない。夫故水分も必要な分量だけは與へて胃や腸から吸收させなくてはならない。次に

衣服の如何 と云ふとも育兒上に於ては却々大切な事柄である。此處で一々具體的に述べることは容易なことではないが不案私の考へて居る主旨だけを申し上ると、我國の家庭では兎角子供に厚着をさせる習慣がある。殊に哺乳兒に於て夫が甚だしい、大人ならば單衣一枚で結構濟まされる時季でも赤ん坊に

綿入着物を 二枚位着せて居るのは敢て珍らしくない。是れは大變宜くない風習である。可愛い子供を大事に〳〵と思つてさせた厚着は事實に於て子供を虐待したと同じ結果を現はすのである無暗に子供に厚着をさせて置くと體溫を適度に發散させない所から種々の惡影響を惹起し汗が多く出てあせもが出來たり

運動を妨げ 身體は次第に弱ると云ふことになるのである無論子供許りではない我國では大人は一般に室内では薄着と言へるが西洋諸國と日本とは家屋の構造が異なつて居るから、大いに注意を要する事である

運動 ▼鐵道對力士 二十一

朝鮮體育協會主催の京城俱樂部の野球試合の……後五時卅分から龍山鐵道……行された、力士團からは龍山御……凪、若常陸の三關取が……援團がズラリと居並び……（大阪）、常の花などが……てゐた定刻に先つて……ーノックがあり鐵道軍……習し午後四時卅分久保京……始球式によつて試合の……れた、力士軍先攻、劈頭……振したが時の花三壘越へ……をやつて先づ見物を驚か……戰に於て力士軍は一點を……きぬが鐵道軍は三點を得……同兩軍全く無點、第三回……第四回無點で力士軍は一點、第五回力士軍は三點を……鐵道軍無點、第六回に……に反し鐵道軍は三點を得……六回目は同點となり……稍々亂れ且つ投手常綠は……爲高の山と代るの止むなき……から、然し鐵道軍は新鋭林田……たせ魔球を……力士軍の打擊に陷り遂に十三で……は益々不利に陷り遂に……アルファー、一對七と云ふスコアー……敗戰した、力士軍は攻擊は美……もので……守備は全く駄目……エラー續出の狀態であつた……日の敗因であらう兩軍の陣容……

力士軍		鐵道軍	
8	蘆田川	4	松島
4	時ノ花	8	林田
3	阿里山	5	豐島
6	高ノ山	3	門田見
5	常陸嶽	7	猪俣
1	常綠	6	楢部
9	御西山	9	網干
7	綾若	1	鍋島

商業登記公告

仁川支廳

京城府 案内

印刷所 招聘 看護婦 大和屋 中入用 病院 募集

警務部御認可

衛生無害

傳染病!! 傳染病!!

◎恐る可き傳染病流行の時季は來れり◎

豫防の第一は蠅滅するに有りあのイヤナ蠅は此蠅滅を室内でも塵箱でも少しづゝ撒布せば殘らず不思議に死滅する事妙なり御自他の爲め此時季を逸せず是非〳〵御使用あれ

▲各地藥店雜貨店にあり若し品切の際は本舖に御注文を乞ふ

▲各地特約御希望の方は御照會を乞ふ

▲御試用分入用の方は拾五錢切手封入御申込次第送呈す

活命液 人蔘丹 疥癬散

本舖 京城櫻井町二丁目 東洋賣藥製劑合資會社 電話長七二四番 振替京城三八五六番

淋病新藥

醫學士 楠太先生 藥學士 佐野義職先生 實驗證明 製造監督 （說明書進呈）

ゴノクロール

◎純國產にして品質效力輸入藥に優る

（全國各地有名藥店にあり）

代理店 大阪道修町 藤澤友吉商店

發賣元 名古屋京町 小島合名會社

製造元 名古屋大池町 中央製藥合資會社

焰々天に冲ずる猛火に對抗し獰惡なる盜賊の毒手を防ぐ之金庫の任務なり絕對の責任を有する

竹内ベント金庫

（カタログ進呈）

京城 熊平支店

振替京城二二二番 電話長六二四番

今日……

此頃の衛生に絕對安全の品質は唯り

森永ミルクキャラメル

森永製菓株式會社

8—20

大相撲 京城興行中 京城日報社

みだれ咲き

第七十回 島山碧波作 森田久畫

刑事らしい男が女中と共に座敷へ來て、言葉鋭く彼れの姓名を訊すと。

『左様です私はお言葉の通り牧野賢と申す者で御座います』

『左様すると早稲田の山中子爵家に仕へて居る自動車の運轉手だらうな』

『はい昨日までは山中家に仕へて居りましたがお邸の都合で解雇になりました』

『さうか……』

刑事らしい此の男は大きく首肯いた。

『失禮で御座いますが、貴郎は』

旅館の女中から此の節の者と云はれて居る以上は改めて訊す必要は無いのだ、けれども相手に弱味を見せまいとする彼れは態と訊して見た。

『本職は斯う云ふ者だ』

無雑作に差出した官用名刺、四號活字の姓名と肩書の五號活字はインキの色も鮮かであつた。

『左様で御座いますか』

出された名刺に依つて此の男を早稲田署の刑事木暮政彦と知つた牧野は、恭しく頭を下げた。

『お前が牧野なら改めて聴かうが山中家の令嬢を何處に隠した』

『異なことをお尋ねになりますが私はお嬢様のことなぞは少しも存じません』

『左様か眞つ度く知らんと云ふのだな』

取調べることがあるなら、警察へ行へてから調べるのが至當であるのに木暮刑事は何故か此處で牧野に訊すのであつた。

『左様です』

『然し昨日邸を出られたことは知つて居るな』

『はい夫は知つて居ります』

『お前は山中家を無断で出て來たのだらうな』

『好しッ』

刑事は一人で何か首肯いた後。

『イエ解雇になりましたから出て參つたのです』

努めて冷静を装ひながら答へたもの、、事實を云へば一旦解雇されてから夫を取消されて居る、從つて彼れの返答は些か言葉の末が亂れた。

『嘘を吐けッ……』

不意に大喝を浴びせた刑事は、牧野の面上をハッタと睨め付けた。

『兎に角お前は本職と共に本署へ同行する』

『僕は警察でお調べを受けるやうな覺はありません』

牧野は子爵の前夫人を連れ出した事があるから、胸裡に多少の不安を感じたのであつた。

『此處で文句を云ふことは無い、第一貴様は主家を無断で出て居るでは無いか』

『左様仰しやいますが、多寡が自動車の運轉手でございます、一晩邸を明けたとて旦那方のお調べを受けることは無いと思ひます』

『此處でそんなことを云はんでも宜いのだ、夫れとも貴様は官命に從はぬか』イヤサ官吏の職務執行を拒むのか』

『左様云ふことはありません』

官命の二字は重い、假令どうあらうとも一時は其の命に從はねばならぬ。

『夫れなら行けッ』

『はい……』

牧野は止む無く其の言葉に從つた、さうして彼れが清水館を出ようとした時。

『夫では後は頼んだよ』

見世で宿泊人名簿を繰り擴げて居る同僚らしい男に向ひ、木暮は何か耳打ちをして居た。

『おい牧野、山中家の邸へに依つて調べるのだが、貴様は令嬢を誘拐して何處へか隠したばかりかい、令嬢の實母である前夫人と心を合せ、内外相應じて賊を働いたな、最早證據がありありと上つて居るから眞ッ直ぐに自白をしろッ』

早稲田署の司法室で、今しも木暮刑事が引致して來た牧野に對して係りの警部は嚴重なる取調を開始した。

人參エキス 京城本町堂・電話一四八〇番 一八七〇番 津村兄弟商會

タオル 諸戸タオル 滿鮮一手販賣 京城若草町四〇 卸商 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三三一番

日報俳壇

山城吟社詠草（公州）

年さ古りし竹自在あり栗飯哉 空堂
艶百種の銘を選ひや花見月 風骨
女等まんざらあらん花見月 春三々
三月の海となりけり 十亭
兒の門川訛ぐとに燒く目刺哉 三湖
寢返つ夢に笑む兒も彌生哉 奇石
姦しき家鴨吐すや菊根分 士斌
衖湯戻りの妓美しき彌生哉 村郎
三月の山路や嶽處々 さた女
種痘終へて灯静かに掃る 同
目刺燒く我に親しき一齋哉 孤舟
虻が群出て風の菊根分 同
頑に栗飯炊く妻哀れなる 鶏城
素抱着老ひて禰宜や菊根分 同
桑の芽に尺蠖小さき彌生哉 方外
雛鶏の砂浴び初めぬ菊根分 同
水田隣り鎖す彌生の障子哉 未刀
三月の濤侮れる鷗かな 同
所占めて彌生の茶亭成らむ 同
五六人種痘に殘り灯されぬ 同

新刊紹介

▼新少女（七月號）小野小町（河井醉茗）生き返つた朝顔（島本久恵）不思議の化粧水（野澄地天馬）鈴蘭の花（岡村千代）今泣いた鳥 永代美知代 蝉の兵隊（水田光）等（廿錢東京雜司ヶ谷上り屋敷一一四八婦人之友社）

▼園藝虎之巻（六月號）臨菲、石立、嗽石、令攻等に就き今昔名家の棋譜を掲げ詳細なる註解を施しなり、一般斯客の好指針たらん（廿二錢東京麻布區富士見町四三富之日本社）

▼大正川柳（八十一號）剣花坊氏の川柳を作る人にの一篇は川柳の定義、立場、作句家の態度等に關する解說に……

書畫用 絖 京染呉服商 たまや出張店 京城明治町二 電話二一九六

▼尺八界（六月號）卷頭には箏曲の曲譜を掲載し箏曲の解說、尺八吹奏者の批評等あり（十八錢東京市芝區二本榎西町二羽相寺川柳其他同人句奏句柳況等あり（十八錢東京市芝區二本榎西町二）

▼赤（創刊號）宮武外骨の編輯になれるもの、編輯振りの奇抜にして内容の異色あるは例によつて例の如く、紙質の良好、印刷の鮮明なると共に一般閲讀者の讀者より歡迎を受けん（十五錢東京市日本橋區本材木町二の七赤雜誌社）

▼花形（七月號）小形の演藝雜誌なり、口繪には主として東西二流劇場の俳優を掲載し本文には遺憾は尠れない（何日相川名題下の臨遊者（重澤新風）關西の女優さん達（小くら生）等の外興味多き記事を滿載す（三十錢東京市芝區芝公園九玄文社）

▼婦女界（七月號）一家經濟號と題する特別號大號にして農村の不景氣と都會の難、横井博士の災禦防止と安全週間、細橋寵長の八千圓を無利子で貸した成迹、渡邊……千圓の公債を只で買ふ法、夢、適切なる主婦必讀の記事で滿載せり（定價二十錢、東京市芝區……番町一ノ二同婦女界社）

▼婦人世界（七月號）平杉文部省事務官、長瀬鳳輔氏、松山博士、藤井女高師教授、下田歌子女史、安井哲子女史、與謝野晶子女史等執筆せる新味溢るゝばかりの讀物、吉田博士、小崎ドクトル、村井弦齋氏等の衛生實話を始め、趣味の讀物としては小杉天外の長篇、水野葉舟の家庭小説『愛の力』長谷川時雨の『麗人傳』等あり（二十五錢東京市京橋區實業之日本社）

▼婦人界（七月號）婦人處世號と題し平沼早大學長の『現代婦人處世の要訣』宮田成女校の『時勢の進歩と婦人の處世法』及び山田わか子女史の『我等は何れの道をとつて世に處せんか』等の修養記事を始め讀むべきもの多し（……東京市京……町東京社）

▼哈爾賓商品陳列館報（六月號）哈爾賓商品陳列館發行

▼帝國農會報（一月號）十二錢、東京市麹町區有樂町二の一帝國農會

▼社友（六月號）十五錢東京市……社友會

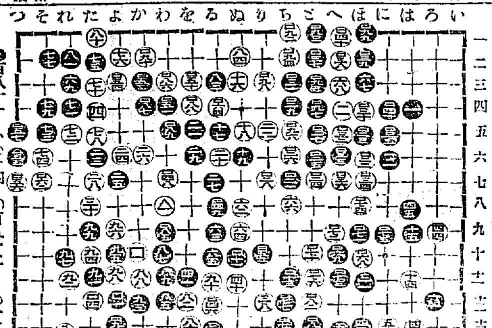
▼經世（六月號）十五錢、東京市芝區……村町六經世社

▼特許（六月號）廿錢、東京市芝區佐久間町二特許社

▼隨鷗集（六月號）廿五錢、東京市……仲之町一一隨鷗吟社

圍碁新局（十）

三段 中村鐸一郎
二段 先 紀本龍太郎



●百八十一 いの十四 ○百八十二 との十二 ●百八十三 この十三
○百八十四 いの十六 ●百八十五 わの九 ○百八十六 わの三
●百八十七 かの四 ○百八十八 なの四 ●百八十九 わの五
○百九十 かの二 ●百九十一 よの十三 ○百九十二 ちの一
●百九十三 さの一 ○百九十四 ちの二 ●百九十五 ちの三
○百九十六 ちの五 ●百九十七 さの四 ○百九十八 りの三
●百九十九 ほの一 ○二百 わの八

◇お惣菜

◇鯖の塩焼 鯖二枚にひらいて……肉の厚い處は庖丁で[illegible]して……で焼いて……包み……皮に包んで……してから食べるのです

京城本町 千代田[illegible] 電話……

▲……[illegible]……此の頃の無き事御調べ……

(古市觀馬翁)

……用は私……如き者の云ふ迄もなき事でせうこの一分な欲ふ電話を取扱つて居る交換手の態度又時間の觀念無きには實に京城として寒心の至り……局者の反省を促します(一、クラーク)▲仁川及び龍山の學校の建築をして居られた……の人西村芳之氏は其の後京城二沸で面に行かれたとの事ですが昨今何處に居住して居れるか御存じの方は御知らせ下さい(お弟生)▲二十日の朝刊にあつた大田郵便局へ御返事いたしてなります……そして……御方御知らせ下さい……出來ないでせうか(市内匿名生)……

京城本町二丁目 野田時計舗

京城府
一、番號札外拾六點
右來六月二十日午後二時入札……希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ

最新刊
社會問題及運動 河田博士著 定價二圓八十錢 送料十八錢
近作社會主義論 エフ、スタール著 田島……
御札行脚 四國、朝鮮、九州、富士、東北の卷
我か往く處 岡本米藏 定價一、五〇
菊花培養秘訣 千葉晴香著 定價九十錢 送料八錢
秋成遺文 藤井乙男 三、五〇
京城本町一 大阪屋號 電話二〇八六番 振替京城二五七三番

結核專門 古賀病院 九州線鳥栖驛……

大阪市 三休橋 百壽堂
りん病 はり藥
癌病藥 主藥は……
米歐醫科大學病院
分析料 百圓進呈
にせ物あり 大阪 有田
有田ドラッグ滿鮮本部 京城南大門外停車場通
有田ドラッグ 京城黄金町三丁目電車通
龍山練兵場前 有田 支店
釜山大廳町三丁目 支店
元山本町三丁目 支店
平壤……町 支店
仁川宮町三丁目 支店
大連岩代町 支店
朝鮮のにせ物 京城龍山仁川等各地ににせドラッグあり……
請合藥其他藥店に販賣不許 全國の都市に支店あり
東京日本橋通四 有田ドラッグ

にきびとり
美顔水
心ある家庭には是非常備せられたき皮膚衛生藥

(一)ニキビ、吹出物――婦人は固より男子にても、ニキビや吹出物の多いのは見よいものでありませんが、此藥は頑固なニキビや吹出物に對しても奇効を奏しますので信用を博して居ります。

(二)蚤、蚊、南京虫――其他毒のある虫に螫された時、此藥を附けますと、不愉快な痒さを覺えず、螫された跡が腫物等になる事がありません。蚤や蚊で夜お子方のムヅかる時等此上ない重寶な事がおわかりになります。

(三)皮膚を美しくす――斯ういふ藥ですから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは勿論皮膚は次第に拭はれ磨かれた様に美しくなり容貌の美を増す力が強いので、此藥は心ある家庭には常備せられて居ります

(定價特大瓶壹圓貳拾錢・大瓶六拾錢・中瓶參拾錢・小瓶貳拾錢)

(東京・大阪) 發賣元 桃谷順天館

赤玉ポートワイン
七博士が美味滋養を兼ねたる良品なりと推奨したる葡萄酒

朝夕の一杯は百藥に優る

赤玉ポートワインは世界最良の葡萄より最も精良なる醸造法に依りて作れる滋養飲料にして七大醫學博士を始めとし各醫家藥劑家の推奨を受け今や到る處の醫院藥局に於て是を藥効的飲料として使用せられざる處なきに至れり。

赤玉ポートワインは滋養ありて美味、婦人小兒の口にも適するを以て家庭の食卓に朝夕一杯を供ふれば家庭の健康狀態は知らず日々に改善され病者も回復し虚弱者も强壯となり一家團欒愉快に元氣著しく無限の幸福を得べし。

○中旬氣象概況 ……温なりしが特に十二日より十三日加はれり上記の如く本旬は南部に……部以北は平年の半數内外の處多か……前旬より低く釜山の三……度を示し……仁川……